

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番		EXP-NV43	
S/No.			
* お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。			
お買い上げ年月日		機器本体・消耗部品は除く)	
年 月 日		期 間 日 月 年	
お客様	お名前	様	
	ご住所		
販売店	店名・住所	TEL ()	
	上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものをお貼りください。		

<無料修理規定>

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意事項に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書き替えられた場合
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※ 本書を紛失しないよう大切に保管してください。
※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

株式会社コピテル鹿児島

〒899-5114 鹿児島県霧島市隼人町西光寺2427-31

6SS1254

EXPARTNER™

Portable Navigation System

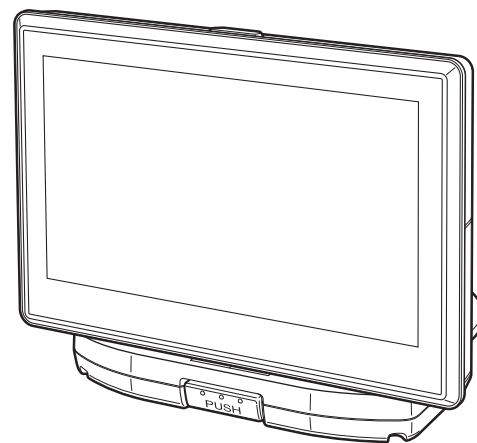
EXP-NV43

取扱説明書 12V車専用

このたびは、Portable Navigation System EXP-NV43をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本機はナビゲーションで目的地までのルート案内をするとともに、固定設置式オービスや事故多発エリアなどの、GPSターゲットデータを内蔵したナビゲーションシステムです。

この説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつも見られる場所に大切に保管してください。



本機のご使用による、時間や車輛燃料、有料道路料金などの損失、事故や違反、業務の中断や遅延、逸失利益、精神的損害、その他特別な事情から生じたいかなる損害(弊社が予見、または予見し得た場合を含む)および、第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づくいかなる損害に対しても、弊社は一切責任を負いません。

はじめに

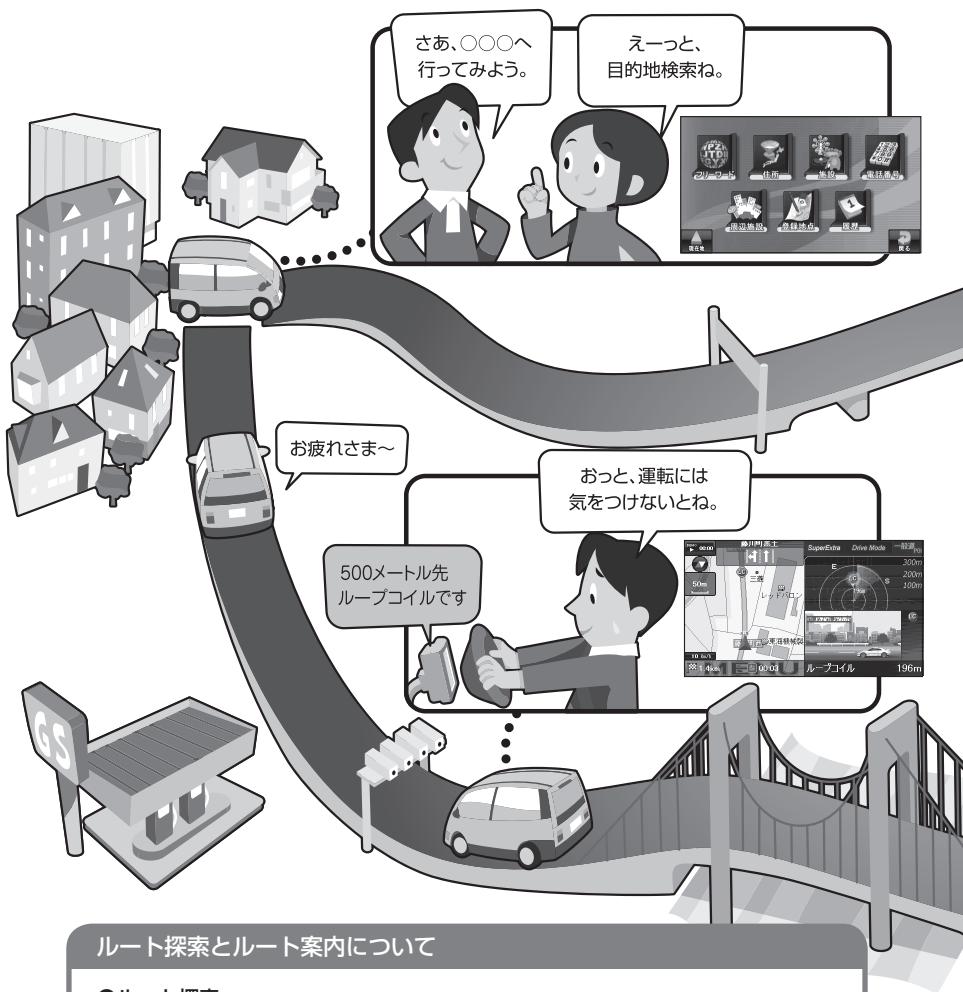
基本の操作とルート設定

ターゲット識別と設定

設定

その他

本機を使ってみよう



ルート探索とルート案内について

●ルート探索

本機は、目的地とルートのパターン(おすすめ、一般道優先、距離優先)を設定すると、そのルートを自動的に探索します。

●ルート案内

目的地までの道順などを、音声と矢印表示で案内することです。この取扱説明書では音声による案内のことを「音声案内」、矢印などの表示を「表示案内」としています。

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名(車種)、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。

※点検や修理の際、設定内容や登録したデータが消去される場合があります。あらかじめご了承ください。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

○保証期間中するとき

保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書

とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

●GPSデータの更新について

本機には、あらかじめオービス(無人式自動速度取締装置)やNシステムなどのGPSデータが登録されています。

最新データへの更新をご要望される場合、GPSデータ更新(●180ページ)をご覧ください。

また、お預かりによるGPSデータ更新(送料別・税込¥5,250)をご希望される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障相談や修理のご依頼、付属品・別売品の購入に関するお問合せ

お買い上げの販売店にご相談ください。

使いかたに関するお問合せ

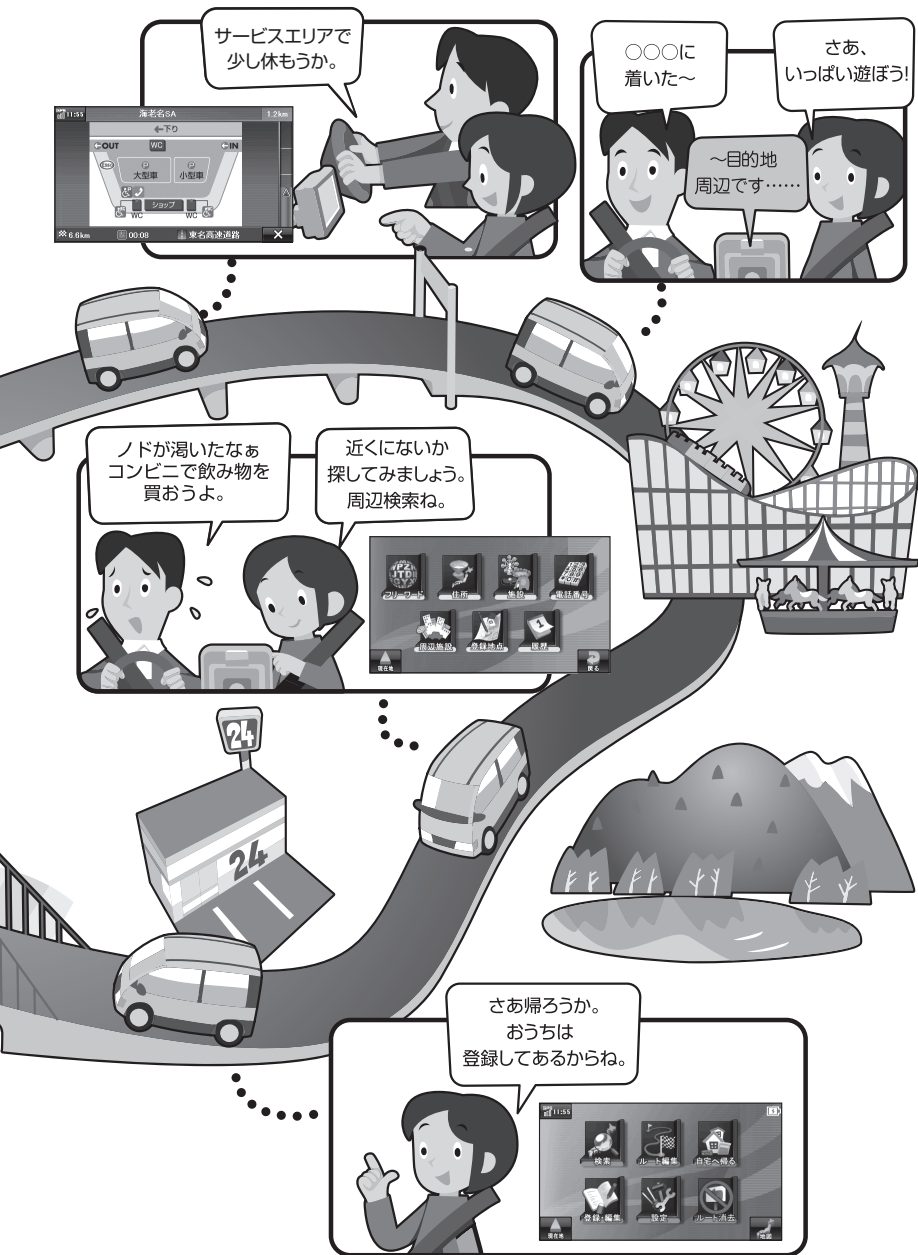
受付時間 10:00~18:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)
お客様ご相談センター TEL. (0564) 45-5599

※使用方法についてのみ承っております。

故障相談や付属品の購入等につきましては、お買い上げの販売店にご相談ください。

●上記窓口の名称、電話番号は、都合により変更することがありますのでご了承ください。

●電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。



目次

はじめに

本機を使ってみよう	2
安全上のご注意	7
使用上のご注意	13
本機の特長	15
ナビゲーションとGPS衛星について	16
誤差と修正方法について	16
各部の名称と働き	17
本体	17
クレードル	18
付属品	18
別売品	19
リチウムイオン電池の取り付け	20
リチウムイオン電池の取り外し	21
microSDカードの入れかた	22
microSDカードの取り扱いについて	23
取り付け/取り外しかた	24
取付補助板を使って	
本体を取り付ける	24
本体を取り外す	27
電源について	28
車輦で使用する	28
本体のみで使用する	29
電源を切る	29
充電について	30
リチウムイオン電池を充電する	30
走行中の操作規制	30
本体のみで使用する場合	31

基本の操作とルート設定

ナビゲーション画面	34
-----------	----

ナビゲーション画面について	34
GPS測位情報を見る	36
ナビゲーション画面を操作するには	37
文字入力のかた	39
文字入力方法	40
ルート設定と操作の流れ	41
ルート設定の操作手順	41
ルート案内中のナビゲーション画面について	42
一般道走行中(通常表示)	42
高速道路走行中(ハイウェイ表示)	44
イラスト表示	46
道路の表示色	46
目的地を探索する	47
住所から目的地を探索する	47
ナビゲーション画面から目的地を探索する	50
施設から目的地を探索する	52
周辺の施設を探索する	55
電話番号から目的地を探索する	60
フリーワードで目的地を探索する	62
過去の履歴から目的地を探索する	66
経由地を追加する	68
経由地の順番を変更・削除する	70
地点を登録する	72
自宅を登録する	72
お気に入り登録する	73
警告させたい地点を登録する	
(マイエリア登録)	75
ローカルエリアを登録する	77
ローカルエリアの範囲を変更する	79
ローカルエリアを削除する	81
登録地点を確認する	83
自宅へ帰る	84
案内を中止する	85
登録地点を削除する	86

ターゲット識別と設定

GPS測位機能について	90
GPSターゲット識別	91
GPSターゲット識別について	91
レーダースコープ表示について	91
ステータスバー表示について	92
・レーダー式オービス	96
・新Hシステム式オービス	96
・ループコイル式オービス	96
・LHシステム式オービス	96
・Nシステム	97
・通告知	97
・取締エリア	97
・検問エリア	97
・交通監視システム	97
・交差点監視	98
・信号無視抑止	98
・事故多発エリア	98
・警察署	98
・道の駅	98
・サービスエリア	98
・パーキングエリア	98
・ハイウェイオアシス	98
・ハイウェイラジオ	98
レーダー波受信時の動作について	
(レーダーアラーム)	99
レーダー波3識別(iDSP)について	100
アイ(I)キャンセルポイント/アイ(I)	
キャンセル禁止ポイントを確認する	102
無線識別	103
無線14バンド識別機能について	103
・カーロケ無線	106
・取締無線	106
・デジタル無線	107

・ヘリテレ無線	107
・取締特小無線	107
・警察電話	107
・警察活動無線	107
・署活系無線	107
・消防無線	107
・消防ヘリテレ無線	107
・レッカー無線	108
・新救急無線	108
・高速道路無線	108
・警備無線	108

取締りのミニ知識	110
設定メニューのフローチャート	112
表示・音声設定	112
地図設定	114
案内設定	115
レーダー設定	117
システム設定	118

設定

設定メニューを表示させる	120
表示・音声設定	121
音量を設定する	121
輝度(昼間時)を設定する	122
輝度(夜間時)を設定する	123
警報表示サイズを設定する	124
警報音声を設定する	125
レーダー受信音を設定する	126
電源ON時音声を設定する	128
案内開始時音声を設定する	129
案内終了時音声を設定する	130
リルート時音声を設定する	131
速度オーバー時音声を設定する	132
GPS測位時音声を設定する	133

GPS非測位時音声を設定する ..	134
地図設定	136
地図色を設定する	136
地図方向を設定する	137
地図文字サイズを設定する	138
企業アイコンを設定する	139
3Dランドマークを設定する	140
ぬけみちを設定する	141
走行軌跡を設定する	142
駐禁エリア・路線を設定する ..	143
案内設定	144
交差点拡大図を設定する	144
ハイウェイモードを設定する ..	145
都市高速入口イラストを設定する	146
JCT(ジャンクション)イラストを設定する	147
SA(サービスエリア)/PA(パーキングエリア)イラストを設定する ..	148
ETCイラストを設定する	149
現在地表示を設定する	150
探索条件を設定する	151
ぬけみち考慮探索を設定する ..	152
車種を設定する	153
ETC機器を設定する	154
現在位置を設定する	155
レーダー設定	156
レーダー動作モードを設定する ..	156
GPSターゲットの表示・音声を設定する	158
GPSターゲットの道路選択を設定する	160
レーダー波受信時の表示・音声を設定する	162
レーダー波受信時の受信感度モードを設定する	164

レーダー波の受信感度モードについて	166
レーダー波受信時の反対車線オービスキャンセル機能を設定する	168
無線機能の表示・音声を設定する	170
無線の受信感度モードを設定する	172
システム設定	174
操作音を設定する	174
システム情報を見る	175
タッチパネルを補正する	176
設定を初期化する	177

● その他

itx.ダウンロード機能	180
GPSデータを更新しよう！	180
ダウンロードする	182
地図凡例	183
故障かな？と思ったら	189
仕様	191
地図データベースについて	192
アフターサービスについて	195
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

-  **危険：** 危険内容を見逃した取り扱いをすると、死亡または重症を負う高い可能性が想定されます。
-  **警告：** 警告内容を見逃した取り扱いをすると、死亡または重症を負う危険な状態が生じることが想定されます。
-  **注意：** 注意内容を見逃した取り扱いをすると、傷害や物的損害をこうむる危険な状態が生じることが想定されます。

絵表示について

-  この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
-  この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
-  この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
-  この記号は、関連するページを示します。

●安全上お守りいただきたいこと

⚠ 警告

- ❗ 運転に際しては必ず現場の交通規制標識／掲示などに従ってください。交通事故やけがの原因となります。
- ❗ 走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。
- ❗ 歩きながらの操作や、注視をしないでください。必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。
- ❗ 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。
- ❗ 高温の場所や、直射日光の当たる場所に、本機を長期間放置しないでください。リチウムイオン電池などの過熱等により、火災の原因となります。
- ❗ 異物が入ったり、水や飲み物がかかったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐにシガープラグコードを抜いて、修理をご依頼ください。
- ❗ 取り付け、取り外しは安全な場所に停車してから行ってください。交通事故やけがの原因となります。
- ❗ 本機を車でご使用されるとき電源はDC12V(マイナスアース)車専用です。これ以外の接続は故障や火災の原因となります。
- ⊘ 本機を車の電源に直接接続しないでください。故障や火災の原因となります。
- ❗ シガーライターソケットに異物がないことを確認してからシガープラグコードを接続してください。火災や過熱の原因となります。
- ⊘ 運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグ上やエアバッグの妨げとなる場所に取り付けたり配線しないでください。交通事故やけがの原因となります。また、エアバッグが正常に作動しません。
- ❗ 医用電気機器の近くでは使用しないでください。埋め込み型心臓ペースメーカーや、その他の医用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。
- ❗ 本機を、船舶・航空機等の主航行装置として、また登山用地図として使用しないでください。地図に誤差が出る場合があります。また、電池が切れると作動(地図表示)もできませんので事故や遭難の原因となります。

⚠ 警告

- ⚠ 走行前にしっかり固定されていることを確認してください。交通事故やけがの原因となります。
- ❗ 本機の分解や改造は絶対にしないでください。火災、感電、故障の原因となります。また誤作動、不具合が発生した場合、当社は一切の責任を負いません。走行中に落下等で、運転の支障となり、交通事故やけがの原因となります。

⚠ 注意

- ⚠ 本機は精密機械です。静電気／電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。
- ⊘ microSDカードの挿入口や、USB端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。
- ⊘ 本体・microSDカード・クレードルなどを雨水に濡らさないでください。本機は、防滴対応品ではありません。
- ⊘ シガープラグコードを引っ張ったり、傷をつけないでください。コードが傷んだ場合は交換してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- ⚠ 温度の低い場所で使用する際は結露に十分注意してください。感電の原因となります。
- ⊘ ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。
- ⊘ 濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。
- ⊘ 本体、クレードルに必要な以上に力を加えないでください。破損や故障の原因となります。
- ⊘ 強い衝撃を与えないでください。液晶パネル(タッチパネル)が割れて、けがの原因となります。
- ⊘ 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- ⊘ 車内に放置しないでください。変形や故障の原因となります。

●リチウムイオン電池について

⚠危険

-  リチウムイオン電池を分解したり、改造したりしないでください。リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
-  リチウムイオン電池の端子部を針金などの金属で接続しないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。リチウムイオン電池がショート状態となり、過大な電流が流れ、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火あるいは針金やネックレスやヘアピンなどの金属が発熱する原因となります。
-  リチウムイオン電池を火の中に投入したり、加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、電解液に引火したりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
-  リチウムイオン電池を火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所（80℃以上）で使用したり、放置しないでください。熱により樹脂セパレータが損傷した場合、リチウムイオン電池が内部ショートし液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
-  リチウムイオン電池を水や海水などにつけたり、濡らさないでください。リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、リチウムイオン電池パックが液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
-  火のそばや炎天下などでの充電はしないでください。リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
-  釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。リチウムイオン電池が破壊、変形され内部でショート状態になり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
-  強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。
-  リチウムイオン電池を落としたりまたはその他の理由で外傷、変形の激しいリチウムイオン電池は使用しないでください。液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
-  リチウムイオン電池に直接はんだ付けしないでください。熱により、絶縁物が溶けて、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
-  リチウムイオン電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因となります。

⚠警告

-  充電の際に所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因になる恐れがあります。
-  リチウムイオン電池が漏液したり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください。液漏れした電解液に引火し、発煙、破裂、発火の原因となります。

⚠注意

-  直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用したり、放置しないでください。液漏れ、発熱、発煙の原因になる恐れがあります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。
-  リチウムイオン電池の充電温度範囲は、次のとおりです。
充電：0℃～45℃
リチウムイオン電池が急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。
-  リチウムイオン電池が液漏れして、液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
-  リチウムイオン電池は、乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が装着した機器から取り出さないようにご注意ください。
-  お買い上げ後、初めて使用の際に、さびや異臭、発熱、その他異常と思われるときは、使用しないでお買い上げの販売店にご持参ください。
-  濡れたリチウムイオン電池は使用しないでください。故障、感電、発熱、発火の原因となります。
-  濡れた手でリチウムイオン電池をさわらないでください。感電の原因となることがあります。
-  通電中のバッテリーパックに長時間ふれないでください。温度が相当上がることがあります。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

●液晶パネル(タッチパネル)について

⚠ 警告

⚠ 画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。

- 地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表示または、内容の誤りに対して、取り替えや代金の返却はいたしかねます。
- 地図データの機能がお客様の目的に正確に適応することを、弊社は保障するものではありません。
- 地図データやプログラムの著作権は、著作権に基づく権利を許諾した者に帰属しております。データ/プログラムの複製、改造、解析等を行うことはできません。
- 道路/地名は、変更される場合がありますので、実際と違う場合があります。
- 一部の車種に採用されている金属コーティングの断熱ガラスの中には、電波の透過率が低いため衛星からの電波を受信しにくく、GPS測位ができない場合があります。
- 本機の使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃から安全運転を心がけてください。
- 本体に入力された個人情報は、本体内部のメモリーに残っています。他人に譲渡または、処分などをされる際はプライバシー保護のため、個人情報の取り扱い管理は必ずお客様の責任で行ってください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

■ 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

■ 電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの断熱ガラスなど)の場合、電波が受信しにくくなり、GPS測位機能が働かない場合や、取締りレーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

※ 別売品の受信機能内蔵クレードルを使用した場合

ナビゲーションに関する注意

- 一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や、車輛が走行できない細い道路などを案内することがあります。
- 曜日や時刻、天候や季節などによる道路規制には対応していません。必ず現場の状況や交通規制・標識・掲示などに従ってください。

取り付けに関する注意

- 取り付けは確実に行ってください。
- 本機を運転に支障をきたす場所に置いたり取り付けたりしないでください。
- 運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグ付近には取り付けしないでください。
- 直射日光の当たる場所や高温の場所に長時間放置しないでください。
- GPS衛星からの電波を受信しやすい場所に取り付けてください。また本体の上部にルーフや、他の機器のアンテナ・金属等の障害物がない場所に取り付けてください。

リチウムイオン電池に関する注意

- リチウムイオン電池には寿命があります。
- 不要になったリチウムイオン電池は、リサイクル協力店へお持ちください。
- 火の中に投入したり、加熱したり、分解や改造をしないでください。
- 高温の場所や、直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。液

漏れ等の原因になります。

- リチウムイオン電池には、充電可能温度範囲があります。(0~45℃)特に、夏場の暑い時期車内での充電ができない場合もあります。
- リチウムイオン電池の端子にハンダ付けしたり、針金などの金属類を接続しないでください。
- リチウムイオン電池を水や海水につけたり、濡らしたりしないでください。
- リチウムイオン電池から漏れ出した液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

液晶パネル部

- 表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

シガープラグコードに関する注意

- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販の新しいヒューズ(1A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用中に投入し、シガープラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

- ・シガープラグ内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

GPS測位機能(●P.90) に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPSの電波のみで計測しています。GPS測位状況によって、実際とは異なる場合があります。
- ・車載TVをUHF56チャンネルに設定していると、GPS測位できない場合があります。UHF56チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。
- ・新たに設置されたオービスなどのターゲットは、GPS警報できませんのであらかじめご了承ください。
- ・GPS警報の左右方向識別ボイス(●95ページ)は、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

レーダーアラーム(●P.99) に関する注意

- ※ 受信機能内蔵クレードルを使用した場合
- ・レーダー波を使用しない速度取締り(光電管式など)の場合、事前に検知することができませんので、あらかじめご了承ください。
- ・走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- ・狙い撃ちの取締り機(ステルス型取締り機)は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警

報が間に合わない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。(●P.100)

無線14バンド受信機能(●P.103) に関する注意

- ※ 受信機能内蔵クレードルを使用した場合
- ・カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー6識別(●P.108)は、動きません。

表示画面に関する注意

- ・表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- ・時刻は、GPS測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により時刻が合わないことがあります。)
- ・自車速度や進行方向、現在地、距離などの表示は、GPSの電波で計測しており、補正機能はございません。GPS測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。なお、車輻の速度計は、実際より数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。
- ・渋滞や低速走行時(発進直後を含む)は、自車速度が正しく表示しないことがあります。

本機の特長

☆ 4.3インチワイドTFT液晶。

☆ タッチパネル採用でらくらく操作。

☆ ネット検索感覚で目的地がすぐに見つかる**フリーワード検索装備**。あいまいな記憶からでも、キーワード入力で目的地を探せます。

☆ **見やすい地図！“マッフル”採用**
シェアNo.1道路地図帳“マッフル”がベース。

☆ **渋滞抜け道マップ**
「GIGAマッフル渋滞ぬけみち道路地図」を搭載し、抜け道を点滅表示。渋滞を回避したルート案内も可能です。

☆ おすすめ・一般道優先・距離優先から状況に合わせてルートを選択。

☆ ETC割引機能に対応した**ETC対応有料料金表示**。

☆ 高速道SA・PA内案内や都市高速道路入口3D表示など、わかりやすい案内表示。

☆ 検索した施設の営業時間や人気メニューなどの情報も確認できる**施設情報**。

☆ 10mスケール表示。
10mスケールの市街地図表示が可能です。

☆ 新採用**ワンタッチクレードル**でカンタン取り付け。

☆ **地図上にオービス取締りポイントを表示！**
オービス設置場所や事故多発エリア、取締りエリア、駐車禁止エリア&路端、高速道制限速度情報など安全に運転するために多彩な情報でドライブをアシストします。

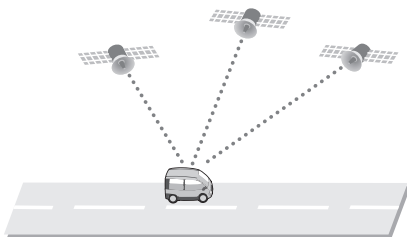
ナビゲーションとGPS衛星について

GPS(グローバル・ポジショニング・システム)衛星は、常に高精度な時間情報等を地球に向けて送信しています。ナビゲーションは、このGPS衛星を利用して得た現在地の情報を地図データに重ねて表示しながら、目的地までのルート案内するものです。

誤差と修正方法について

緯度・経度・高度や地図上の自車位置がずれている場合があります

GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しの良い道をしばらく走行して正しい現在地を認識すると、自動的に現在位置を補正します。



誤差を生じる原因

- 周囲を高いビルに囲まれた場所や、高速道路の下、トンネル内等、GPS測位(電波を受信)ができない場所
- 雪や雨等の悪天候の場合
- 携帯電話中継局等大きな電波の発生源が近くにある場所
- 車速パルスの入力やジャイロを搭載しておりませんので、自車位置がずれることがあります。

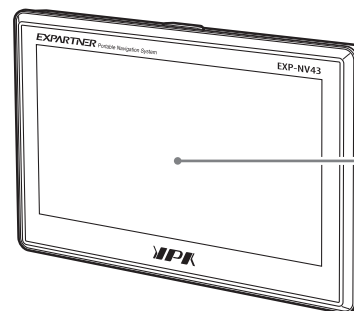
テレビによるGPS測位障害について

車載テレビ等をUHF56チャンネルに設定していると、GPSを測位できない場合があります。これは、UHF56チャンネルの受信周波数が障害電波となり、GPS衛星からの電波受信に悪影響を与えるためです。ご注意ください。

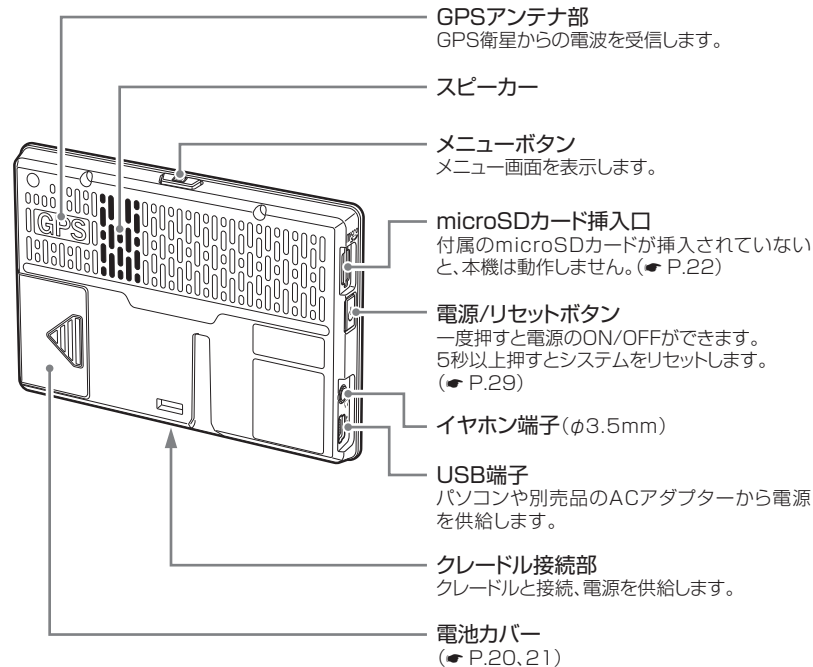
通常、GPS電波受信が終わるまで、約10秒から約3分かかりますが、初めてのご使用や、ビルの谷間等、視界の悪い場所では、GPS衛星からの電波を受信しにくく、受信に20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

各部の名称と働き

本体



液晶パネル(表示画面)
タッチパネルで操作を行います。



GPSアンテナ部
GPS衛星からの電波を受信します。

スピーカー

メニューボタン
メニュー画面を表示します。

microSDカード挿入口
付属のmicroSDカードが挿入されていないと、本機は動作しません。(● P.22)

電源/リセットボタン
一度押すと電源のON/OFFができます。
5秒以上押すとシステムをリセットします。
(● P.29)

イヤホン端子(φ3.5mm)

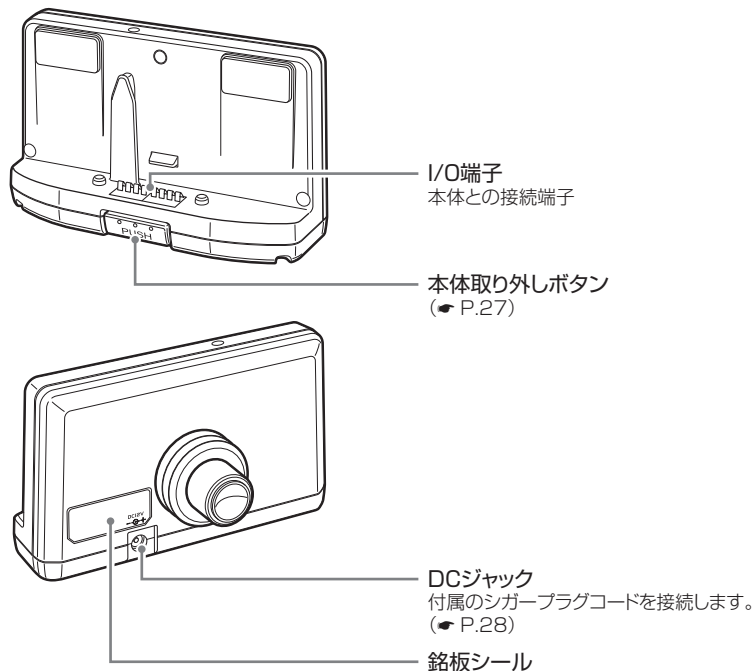
USB端子
パソコンや別売品のACアダプターから電源を供給します。

クレードル接続部
クレードルと接続、電源を供給します。

電池カバー
(● P.20、21)

各部の名称と働き

クレードル



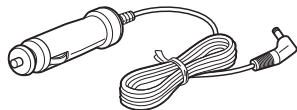
付属品

- microSDカード(2GB)
(本機専用)……1



- スタンド……1
- 取付補助板……1
- クッション……1

- シガープラグコード ……1



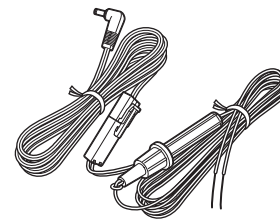
- リチウムイオン電池……1
- 取扱説明書/保証書(本書)……1

別売品(斡旋品)

ユピテルの別売品がご利用いただけます。

- 電源直結コード OP-4(約4m)
1,575円(税込)

シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリ系端子から直接電源を取ることができます。



- 受信機能内蔵クレードル OP-CR43
21,000円(税込)

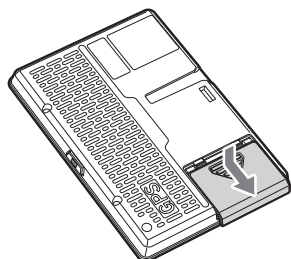
レーダー波、無線の受信回路を内蔵したクレードルセットです。

- ACアダプター OP-E368
3,150円(税込)

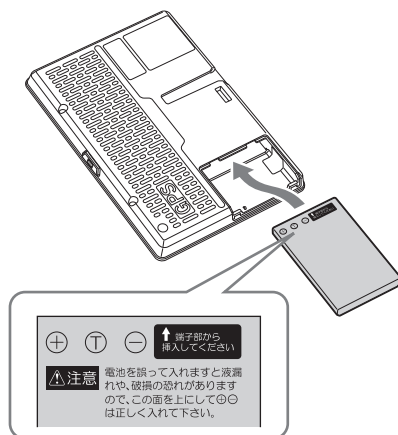
ご家庭での使用や充電ができます。

リチウムイオン電池の取り付け

1 電池カバーを外す



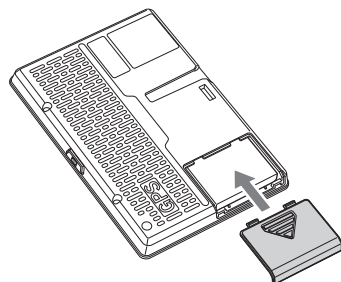
2 リチウムイオン電池の端子面が左上になるように奥まで入れる



3 電池カバーを取り付ける

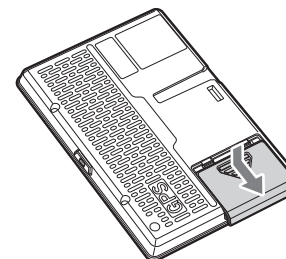
！重要

- リチウムイオン電池は必ず取り付けてください。
- 不要になったリチウムイオン電池は、リサイクル協力店へお持ちください。

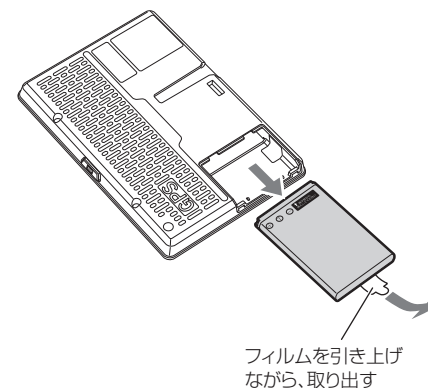


リチウムイオン電池の取り外し

1 電池カバーを外す



2 フィルムを引き上げながらリチウムイオン電池を引き出す



お願い

不要になったリチウムイオン電池は端子部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、お住まいの自治体の規則にしたがって正しくリサイクルしていただくか、最寄のリサイクル協力店へお持ちください。
リサイクル協力店につきましては、有限責任中間法人JBRCのホームページ(<http://www.jbrc.net/hp>)をご参照ください。



リチウムイオン電池はリサイクルへ

microSDカードの入れかた

⚠ 注意

- microSDカードの出し入れは、必ず電源がOFFの状態で行ってください。電源が入っていると、本機やmicroSDカードが壊れることがあります。
- microSDカードは一方方向にしか入りません。microSDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

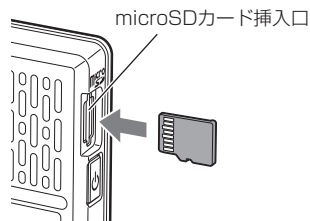
「SDカードを挿入してください」というメッセージが表示されたときは、電源をOFFにしてmicroSDカード挿入部に、microSDカードを『カチッ』と音がするまで押し込んでください。

下図の向きに合わせて入れてください。



メモ

- microSDカードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。



microSDカードの取り扱いについて

microSDカードには、ナビゲーションの地図データなどが保存されています。

! 重要

- 本体にmicroSDカードが挿入されていないと、本機が作動しません。
- microSDカードをパソコン等でフォーマットしないでください。フォーマットすると、データが消滅し、本機が使用できなくなります。
- microSDカード内のデータを絶対に削除しないでください。
- microSDカードは本機専用でお使いください。他の機器で使用したり、他のmicroSDカードを使用しないでください。

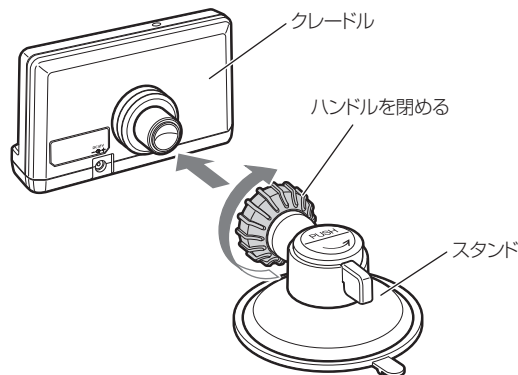
誤ってデータを削除した場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

取り付け/取り外しかた

取付補助板を使って本体を取り付ける

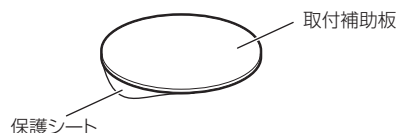
取付補助板を使用せずにダッシュボードに直接スタンドを取り付けた場合、ダッシュボードの材質によっては取り付けにくい場合や、変形・変色することがあります。あらかじめご了承ください。

1 スタンドにクレードルのネジ部分を差し込み、スタンドのハンドルを閉める



2 取付補助板の保護シートをはがし、ダッシュボードに取付補助板を取り付ける

- 取付補助板を貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に行ってください。貼り直しはシールの接着力を弱めます。
- 取付補助板で取り付けする場合は、固定力を強くするために本体を取り付けず、24時間以上放置してください。



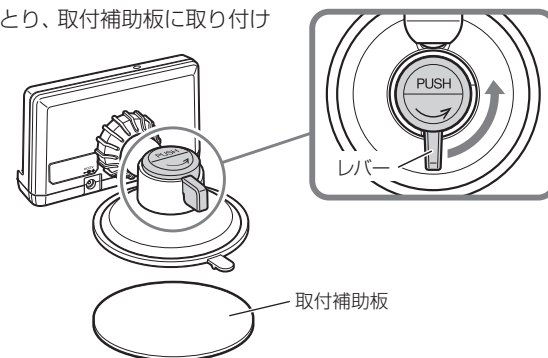
△ 注意

- 取付補助板は接着力が強いので一度取り付けると簡単にはがすことができません。無理にはがそうとすると、ダッシュボードが変形したり破損する恐れがあります。

3 取り付け場所に置き、レバーを回す

吸着面の中央部に空気が入らないようにPUSHボタンを押し、レバーを反時計方向に回してください。

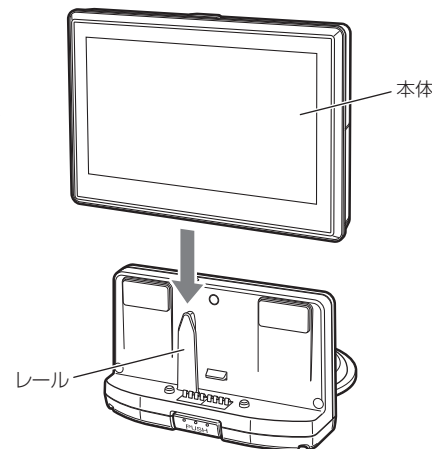
- 吸盤のフィルムをとり、取付補助板に取り付けします。



4 本体の溝をクレードルのレールに合わせてセットする

『カチッ』というまで差し込みます。

- スタンドがダッシュボードに確実に固定されていることを確認してください。

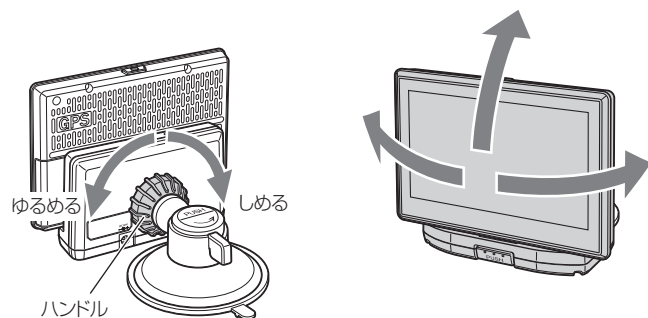


△ 注意

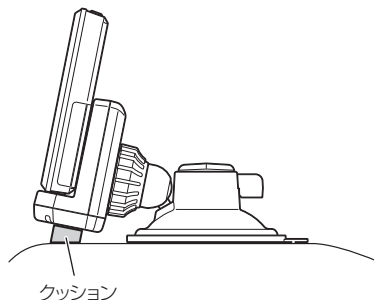
夏場などの高温時に、吸盤の吸着力が弱くなりダッシュボードから落下することがあります。直射日光の当たる場所などに放置しないでください。

5 画面の角度を調整する

クレードルのハンドルをゆるめて、見やすい角度に調節し、ハンドルを閉めます。



ダッシュボードとクレードルが接触すると、振動でノイズが発生する場合があります。
その場合は付属のクッションをクレードルに貼り付けてください。



⚠ 警告

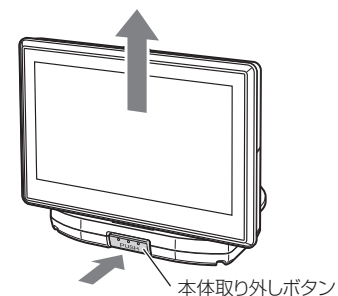
運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグ付近には取り付けないでください。

⚠ 注意

夏場などの高温時に、吸盤の吸着力が弱くなりダッシュボードから落下することがあります。直射日光の当たる場所などに放置しないでください。

本体を取り外す

本体取り外しボタンを押しながら、本体を上引き上げます。



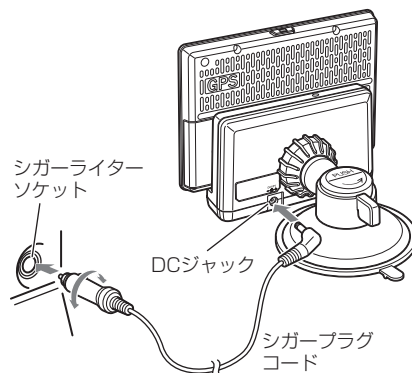
電源について

車両で使用する

1 付属のシガープラグコードをクレードルのDCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む



- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。
- 一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、別売の電源直結コードを使用してください。

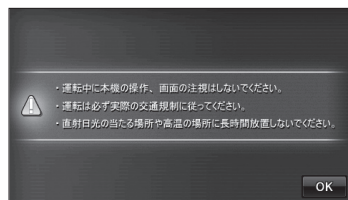


2 エンジンがかかる

車輛のキー(ACC)に連動して本体の電源が自動で入り、オープニング画面が表示されます。

内容をご理解のうえ[OK]にタッチしてください。ナビゲーション画面に移行します。

- キーをOFFにすると、約5秒後に本体の電源が自動で切れます。
- [OK]にタッチしない場合は、約10秒後に自動でナビゲーション画面に移行します。
- GPS測位機能(▶P.90)が働く(GPSの電波を受信する)と、実際の現在地が表示されます。



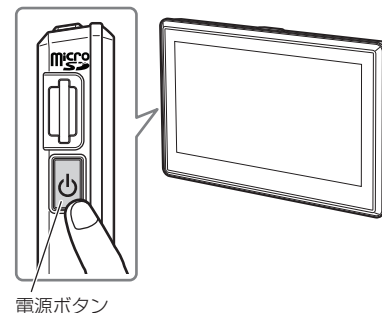
本体のみで使用する

電源ボタンを押す

オープニング画面が表示されます。内容をご理解のうえ[OK]にタッチしてください。

約10秒後に自動で地図画面に移行します。ナビゲーション画面に移行します。

- 電源が入らないときはリチウムイオン電池の向きが合っているか再度、ご確認ください。
- [OK]にタッチしない場合は、約10秒後に自動でナビゲーション画面に移行します。



電源を切る

電源ボタンを約2秒間長押しする

本体の電源をOFFにできます。

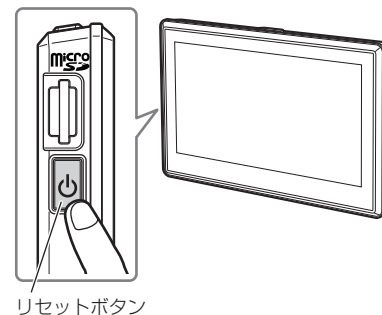
本機USB端子より電源を供給されている場合は、電源供給が切断されると、約5秒後に電源がOFFになります。

ご注意

5秒以上押し続けると、システムがリセットして再起動します。

リセットボタンについて

動作しなくなったり、誤作動を起こしたときは、電源を入れた状態で、リセットボタンを押してください。



充電について

リチウムイオン電池を充電する

リチウムイオン電池の充電は、本体を動作させながら行います。
(充電温度範囲 0～+45℃ 過充電防止回路付)

- 車からの充電は、付属のシガープラグコードをクレードルのDCジャックと車のシガーライターソケットに差し込み、電源が供給されると充電が行なわれます。

- ・ 約5時間で満充電になります。

ただし、リチウムイオン電池が45℃以上になると、安全のため充電を停止します。夏場などで充電しにくい場合は、パソコンまたは別売のACアダプターからの充電をお勧めいたします。

- パソコンからの充電は、約12時間で満充電になります。

市販のUSBケーブル(USB2.0ケーブルAコネクタ→ミニBコネクタオス)を、本機のUSB端子とパソコンへ接続し、パソコンの電源を入れてください。

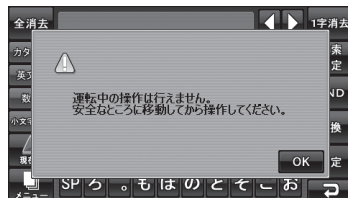
※パソコン本体のUSB端子に直接接続してください。USBのハブ等を経由して接続した場合、容量不足で、作動や充電ができないことがあります。

- 別売のACアダプター(OP-E368)を使用しての充電は、約4時間で満充電になります。

走行中の操作規制

車でのご使用时(クレードルに接続時)は、一定速度以上になると、安全のため走行中の操作を禁止し、「運転中の操作は行えません。安全なところに移動してから操作してください」を表示します。

※走行中でも「GPS受信表示」「地図スケール」「現在地」「自宅へ帰る」「ルート消去」「地図」「方位表示(●P.34)」の操作が可能です。



本体のみで使用する場合

本機をクレードルから外して、本体のみでも使用できます。

本体をクレードルから外して使用しているときには、メニュー画面に次のように電池の電源状態が表示されます。

状態	満充電	要充電	充電中
アイコン			



- ・ 要充電表示のときは、クレードルやパソコンのUSB、別売のACアダプター(OP-E368)で充電してください。

- ・ 充電中(シガープラグコードやUSBケーブル接続時)は、常に充電中のアイコンを表示します。

※ 充電中(シガープラグコードやUSBケーブル、別売のACアダプター接続時)は、常に充電中のアイコンが表示されます。充電が完了しても、アイコンは変化しませんので、充電確認は、シガープラグコード等を取り外した状態で行ってください。

電池が満充電の状態約3時間使用できます。

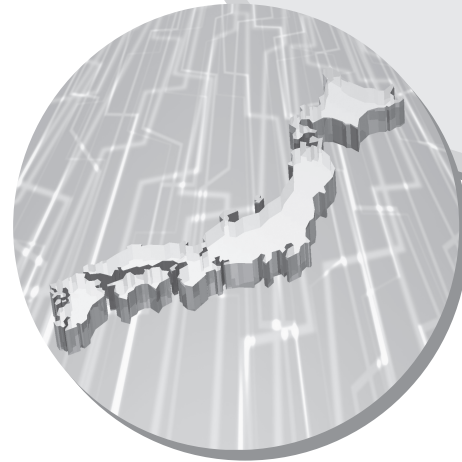
リチウムイオン電池には寿命があります、リチウムイオン電池で使用できる時間が短くなったら新しい電池と交換が必要です。

リチウムイオン電池の交換については、お買い上げの販売店にご相談ください。

※動作条件によって短くなることがあります。

歩きながらの操作や、画面の注視は大変危険です。必ず安全な場所でご使用ください。

基本の操作と ルート設定



ナビゲーション画面

ナビゲーション画面について

地図の凡例・地図上の表示(ランドマーク)については「地図凡例」(●P.183)をご覧ください。



駐禁重点地域(黄色)P.145

一般道走行中

No.	表示名	表示の意味 (画面表示はすべて、はめ込み合成です)
①	GPS 受信表示・現在時刻	GPS 受信表示はGPS衛星から電波を受信しているときに表示されます。 受信レベルを3段階(~)で表示します。 また電波を受信できないときは、圏外()が表示されます。 現在時刻はGPS衛星から送られる時刻を表示します。
②	方位表示	赤の矢印が北方向を指します。方位アイコンをタッチすると、ノースアップ/ヘディングアップがワンタッチで切り替わります。
③	地図スケール	表示されている地図の縮尺を表示します。
④	メニューバー	自車位置の住所や道路名称、緯度・経度を表示します。 また、タッチするとメニュー画面が表示されます。
⑤	ぬけみち (水色点滅) ●P.141	地図スケールが100m、50mのとき、「GIGAマップル渋滞ぬけみち道路地図」に収録されているぬけみちを地図上に水色点滅します。
⑥	自車位置	自車位置で現在の位置と進行方向を地図に表示します。
⑦	走行軌跡(灰色点滅) ●P.142	地図スケールが10m~2.5kmのとき、走行した軌跡を灰色の点で地図上に表示します。

●地図上に表示されるアイコンおよび警報・警告・告知表示に表示するアイコン

アイコン	内 容
	ループコイル
	LHシステム
	新Hシステム
	レーダー式オービス
	取締エリア
	検問エリア
	Nシステム
	交通監視システム
	事故多発エリア
	交差点監視ポイント
	信号無視抑止システム

アイコン	内 容
	ハイウェイラジオ受信エリア
	目的地
	出発地
	経由地
	警察署
	道の駅
	サービスエリア
	パーキングエリア
	ハイウェイオアシス
	マイエリア

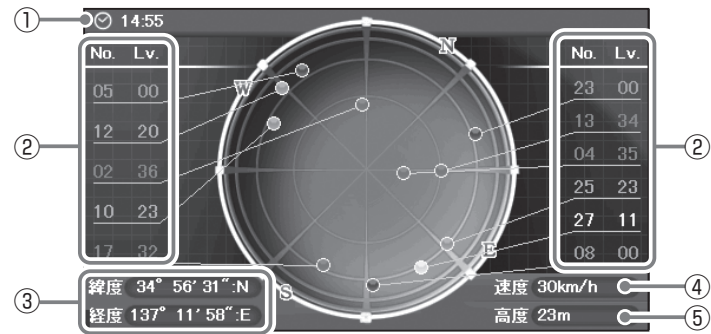
●別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したとき表示するアイコン

アイコン	内 容
	レーダー波
	ステルス波
	インテリジェントキャンセル

アイコン	内 容
	無線 / 警報
	無線 / 告知
	カーロケ無線

GPS 測位情報を見る

ナビゲーション画面の  をタッチすると、現在の衛星位置・衛星ナンバー・受信レベル、緯度、経度、速度、高度の画面に切替わります。



No.	表示名	表示の意味 (画面表示はすべて、はめ込み合成です)
①	時計表示	現在の時刻を表示します。
②	衛星ナンバー・受信レベル	GPS衛星の番号(No.)と受信レベル(Lv)を色わけして表示します。 Lv0から10までは「青」 Lv11から20までは「黄」 Lv21から30までは「橙」 Lv31以上は「赤」で表示します。
③	緯度・経度	現在地の緯度・経度を表示します。
④	自車速度	走行速度を表示します。
⑤	高度	高度を表示します。

※車速や高度表示は、GPS測位状態により実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。

ナビゲーション画面を操作するには

本機の操作部は、タッチパネルです。画面をタッチして操作します。

例 >>> 地図スケールを変えるときには

1 ナビゲーション画面の地図スケールをタッチする



画面の左側に[+] [-]が表示されます。



2 [+]や[-]にタッチする

[+]をタッチすると地図が詳細表示となり、[-]をタッチすると広域表示となります。

10m ← + → 200km -



地図スケールは、10m、25m、50m、100m、200m、500m、1.0km、2.5km、5.0km、10km、20km、50km、100km、200kmの14段階に切替わります。

※地図スケールは、高速道路を走行すると地図スケールが200mに、高速道路を降りて一般道を走行すると、地図スケールが50mに自動で切替わります。
※[+][-]表示中に、スケールをタッチするか、約10秒放置すると[+] [-]の表示は消えます。

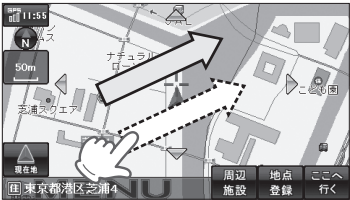
ナビゲーション画面を操作するには

例 >>> 地図をスクロールするときには

地図をタッチすると、タッチした場所(+)を中心として地図が表示されます。



地図画面をタッチしたまま指を動かすと、指の動きに合わせて地図も動きます。



上下左右の三角△▽◀▶を押している間、地図がスクロールされます。



- 現在地に戻るときは、[現在地]をタッチしてください。
- ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

文字入力のしかた

フリーワードの検索(●P.62)やマイエリア登録(●P.75)、お気に入り登録(●P.73)で入力するときに使います。



ひらがな入力画面

①	入力した文字をすべて消去します
②	入力する文字を切替えます。
③	現在地に戻ります。
④	メニュー画面に戻ります。
⑤	検索画面に戻ります。
⑥	入力を決定します。
⑦	漢字、カナを変換します。
⑧	フリーワード検索で、検索条件を指定します。
⑨	入力した文字を一字消去します。
⑩	カーソル位置を変更します。

文字入力方法

例 >>> お気に入り登録に[株式会社ユピテル]を登録する

- 1 検索や地図上から登録したい地点を選択し、[地点登録]→[お気に入り]をタッチする

入力画面に、登録したい地点の住所を表示します。

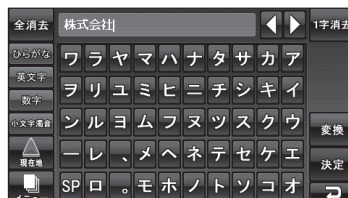
- 2 [全消去]をタッチして住所を消す

- 3 [か][ふ][小文字濁音][し][き][か][小文字濁音][い][し][や][小文字濁音][変換][決定]の順番で画面をタッチする

「株式会社」と表示されます。



- 4 [カタカナ]をタッチし、カタカナ入力画面に切替える



- 5 [ユ][ピ][小文字濁音][小文字濁音][テ][ル][決定]の順番で画面をタッチする

「株式会社ユピテル」と表示されます。



- 6 [決定]→[はい]をタッチする
- 「お気に入り」に登録します。

ルート設定の操作手順

ルートの設定はメニューバー(●P.34)にタッチ後、以下の手順で行います。

- 1 検索にタッチする(●P.47)

- ・現在地に戻るときは、[現在地]をタッチしてください。
- ・スクロール中の地図画面(●P.38)に戻るときは、[地図]をタッチしてください。



(メニュー画面)

- 2 目的地を設定し、[ここへ行く]をタッチする(●P.47)

- ・前項目に戻るときは、[戻る]をタッチしてください。



- 3 [おすすめ][一般道優先][距離優先]から、ルート探索のパターンを選択する(●P.48)

- ・[デモ走行]をタッチでルートを確認することができます。

- 4 [案内開始]を選択してルートを設定する(●P.49)

- ・ルート探索が終わると、地図に設定したコースが表示され、ルート案内が始まります。
- ・音声でわかりやすく案内します。(ON/OFFもできます)(●P.121)

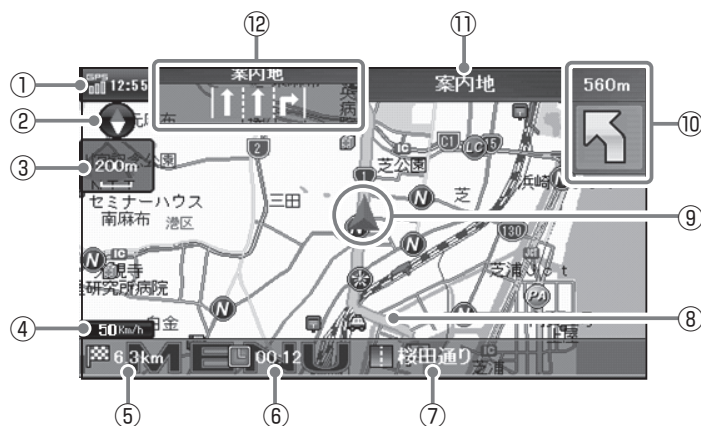
- 自宅など、よく利用する目的地を、お気に入り登録に登録する(●P.73)

- ・検索した場所をナビゲーションに100カ所*まで登録できます。
- ※登録数はマイエリア、お気に入りを合わせて100カ所です。

ルート案内中のナビゲーション画面について

運転するときは、必ず、実際の道路状況や交通規制・標識・掲示などに従ってください。地図の凡例・地図上の表示(ランドマーク)については「地図凡例」(P.183)をご覧ください。

一般道走行中(通常表示)



ご注意

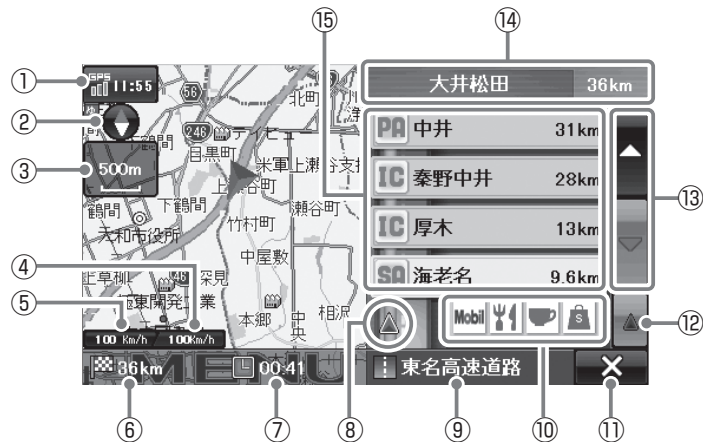
一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や車輛が走行できない細い道路などを案内することがあります。
また、曜日や時刻、天候や季節等による道路規制には対応していません。実際の交通規制・標識・掲示などに従ってください。

No.	表示名	表示の意味（画面表示はすべて、はめ込み合成です）			
①	GPS受信表示・ 現在時刻	GPS受信表示はGPS衛星から電波を受信しているときに表示されます。現在時刻はGPS衛星から送られる時刻を表示します。			
②	方位表示	赤の矢印が北方向を指します。 方位アイコンをタッチすると、ノースアップ／ヘディングアップがワンタッチで切替わります。			
③	地図スケール	表示されている地図の縮尺を表示します。 高速道路を降りて一般道を走行すると、地図スケールは50mに自動で切替わります。			
④	自車速度	移動速度を表示します。			
⑤	目的地までの 距離	目的地までの距離を表示します。			
⑥	到着予想時間	目的地に到着するまでの予想時間が表示されます。			
⑦	道路名称	現在地の道路名を表示します。			
⑧	ルート	目的地までのルートを表示します。 ・ルート案内時の色は一般道：オレンジ、有料道：水色、細街路：紫で表示します。			
⑨	自車位置	自車位置で現在の位置と進行方向を地図に表示します。			
⑩	案内矢印	次の交差点までの距離と、交差点で曲がる方向を表示します。			
		左折表示	直進表示	右折表示	Uターン
					
⑪	案内情報	次に案内を行う交差点の名称を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。			
⑫	交差点情報	次の交差点の交差点名と通過区分（進行方向）が表示されます。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。			



・ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

高速道路走行中（ハイウェイ表示）



ハイウェイ表示

高速道路走行中は2画面となり、通常のナビゲーション画面を左側に、高速道路の情報を右側に表示します。

ご注意
曜日や時刻、天候や季節等による道路規制には対応していません。実際の交通規制・標識・掲示などに従ってください。

No.	表示名	表示の意味（画面表示はすべて、はめ込み合成です）
①	GPS 受信表示・現在時刻	GPS 受信表示はGPS衛星から電波を受信しているときに表示されます。 現在時刻はGPS衛星から送られる時刻を表示します。
②	方位表示	赤の矢印が北方向を指します。 方位アイコンをタッチすると、ノースアップ／ヘディングアップがワンタッチで切替わります。
③	地図スケール	表示されている地図の縮尺を表示します。 高速道路を走行すると、地図スケールが200mに自動で切替わります。
④	制限速度	高速道路の制限速度を表示します。
⑤	自車速度	移動速度を表示します。
⑥	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
⑦	到着予想時間	目的地に到着するまでの予想時間が表示されます。
⑧	高速道路上の自車位置	ハイウェイ表示における現在の位置を表示します。
⑨	道路名称	高速道路名を表示します。
⑩	ハイウェイ施設情報	SA/PAは施設のアイコンを表示します。 IC/JCT/料金所では通過予想時間を表示します。
⑪	ハイウェイ表示を消す	×をタッチするとハイウェイ表示がOFFします
⑫	戻る	ハイウェイ表示における現在の自車位置に戻ります。
⑬	スクロールボタン	施設案内を上下にスクロールします。
⑭	次案内施設情報	次に案内を行うジャンクションやインター出口などの名称と距離を表示します。
⑮	誘導アイコン	パーキングエリアやインターチェンジなど高速道路上の施設と距離を表示します。

イラスト表示

都市高速の入口や分岐点を、イラスト表示します。(P.146、147)



- 都市高速入口イラスト表示
- ※都市高速入口イラストは首都高速、阪神高速、名古屋高速、広島高速、福岡高速、北九州高速のみ表示します

- JCT(ジャンクション)イラスト表示

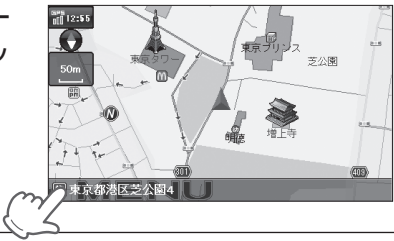
道路の表示色

国道	赤色
主要都道府県道	黄色
一般都道府県道	緑色
一般道	黒色
高速道(有料道路)	青色
ぬけみち	水色点滅

目的地を探索する

住所から目的地を探索する

- 1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする
メニュー画面が表示されます。



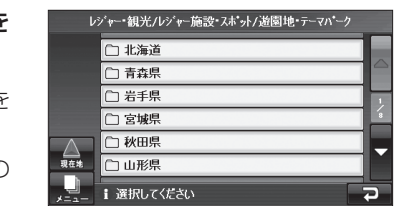
- 2 [検索]にタッチする



- 3 [住所]にタッチする



- 4 住所一覧から、目的の都道府県をタッチする
[△]または[▽]で目的地の都道府県を選択してください。
・前項目に戻すときは、画面右下の [戻る] をタッチしてください。



目的地を探索する

5 同様に、都道府県名以降の住所を順に選び[地図表示]をタッチする

地域によっては、番地の指定ができません。



6 [ここへ行く]をタッチする

「ルート検索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、「探索条件を設定する」(P.151)で指定した条件で、ルートが設定されます。



7 [おすすめ][一般道優先][距離優先]から目的にあったルート探索方法にタッチする

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	有料道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。
[距離優先]	目的地までをできるだけ短い走行距離で目的地へ到着するルートを探します。

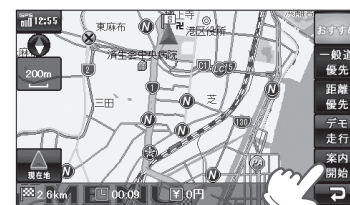
メニューバーに目的地までの距離、到着予想時間、有料道路の通行料金(合計金額)が表示されます。

※フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

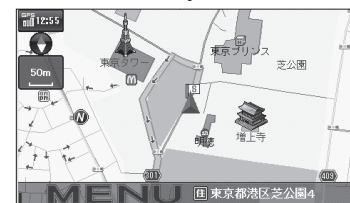
[デモ走行]をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。



8 [案内開始]にタッチする



設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



- ルート案内の途中で本体の電源が切れ、再び電源が入ると『前回案内の目的地へ到着していません。目的地に設定しますか?』と表示が出ます。
『はい』をタッチすると……目的地までのルートを再検索します。
『いいえ』をタッチすると……ルート案内を中止します。
- 高速道路でルートを再検索した場合は、有料道路の通行料金(合計金額)を表示しません。

ご注意

一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や車両が走行できない細い道路などを案内することがあります。
また、曜日や時刻、天候や季節等による道路規制には対応していません。実際の交通規制・標識・掲示などに従ってください。

走行中、ルートから外れてしまった場合(オートリルートについて)

走行中にルートから離れてしまった場合には、自動的に走行している場所から目的地までのルートを「探索条件を設定する」(P.151 ページ)で指定した条件で探索し直します。

ナビゲーション画面から目的地を探索する

1 地図をスクロールして、画面上の十字マークを目的地に合わせる



2 [ここへ行く]をタッチする

「ルート検索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、「探索条件を設定する」(P.151)で指定した条件で、ルートが設定されます。



- 画面上の十字マークが、有料道路の近辺である場合、画面に[一般道]・[有料道]と表示されることがあります。画面上の十字マークが一般道であれば[一般道]、有料道であれば[有料道]をタッチしてください。



3 [おすすめ][一般道優先][距離優先]から目的にあったルート探索方法にタッチする

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	有料道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。
[距離優先]	目的地までできるだけ短い走行距離で目的地へ到着するルートを探します。



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時間、有料道路の通行料金(合計金額)が表示されます。

※フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

[デモ走行]をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

4 [案内開始]にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



施設から目的地を探索する

探索できる周辺施設については、「施設探索リスト」(●P.57)をご覧ください。

1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



2 [検索]にタッチする



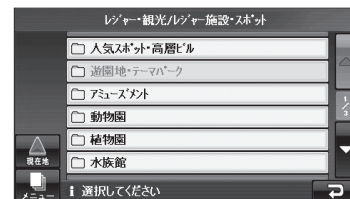
3 [施設]にタッチする



4 [施設一覧]から、目的のカテゴリをタッチする

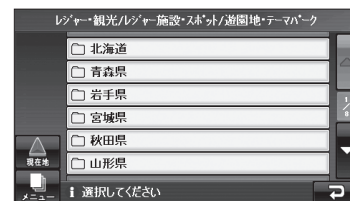
カテゴリーがさらに別れる場合があります。このような場合も、同様にタッチしてください。

・カテゴリー分類は、「施設検索リスト」(●P.57～59)を参照ください。



5 目的の都道府県をタッチする

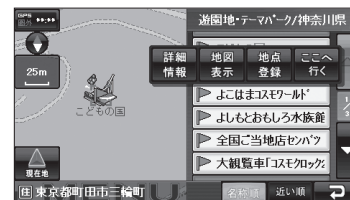
[△]または[▽]で目的の都道府県を選択してください。



6 目的の施設をタッチする

[△]または[▽]で目的の施設を選択します。

詳細情報	施設の情報を表示します。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][マイエリア][お気に入り]に登録します。
ここへ行く	目的地を決定します。



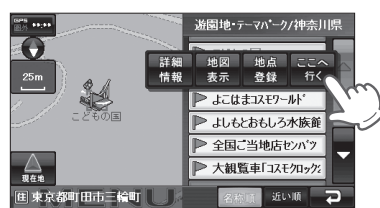
基本の操作とルート設定

施設から目的地を探索する

施設から目的地を探索する

7 「ここへ行く」をタッチする

「ルート検索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、「探索条件を設定する」(P.151)で指定した条件で、ルートが設定されます。



8 「おすすめ」「一般道優先」「距離優先」から目的にあったルート探索方法にタッチする

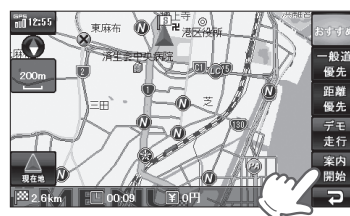
【おすすめ】	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
【一般道優先】	有料道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。
【距離優先】	目的地までをできるだけ短い走行距離で目的地へ到着するルートを探します。



【デモ走行】をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

9 「案内開始」にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



周辺の施設を探索する

探索できる周辺施設については、「施設探索リスト」(P.57)をご覧ください。

1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



2 「検索」にタッチする



3 「周辺施設」にタッチする



4 「施設一覧」から、目的のカテゴリをタッチする

カテゴリは、さらに検索項目が表示される場合があります。このような場合も同様に検索を行ってください。

- ・カテゴリ分類は、「施設探索リスト」(P.57～59)を参照ください。

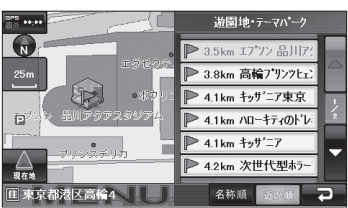


周辺の施設を探索する

5 目的の施設をタッチする

[△]または[▽]で目的地の施設を選択します。

詳細情報	施設の情報を表示します。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][マイエリア][お気に入り]に登録します。
ここへ行く	目的地を決定します。



6 [ここへ行く]をタッチする

「ルート検索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、「探索条件を設定する」(P.151)で指定した条件で経由地を通るルートが設定されます。



7 [おすすめ][一般道優先][距離優先]から目的にあったルート探索方法にタッチする

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	有料道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。
[距離優先]	目的地までできるだけ短い走行距離で目的地へ到着するルートを探します。



[デモ走行]をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

8 [案内開始]にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



●施設探索リスト

大項目	中項目	小項目
交通	道路	インターチェンジ、スマートIC、ジャンクション、SA・PA・ハイウェイオアシス、交差点
	鉄道	JR駅、私鉄駅、地下鉄駅、ケーブルカー発着場、ロープウェイ発着場
	空港	
	フェリー乗り場	
	道の駅・ドライブイン	道の駅、ドライブイン
ショッピング	コンビニエンスストア	サークルK、サンクス、セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、デイリーヤマザキなど
	スーパー・百貨店・商店街	スーパー、デパート・百貨店、ショッピングセンター、ショッピングモール・商店街、地下街、アウトレットモール
	市場・フリーマーケット	市場、朝市、その他市場、フリーマーケット
	生活・雑貨	ホームセンター、インテリア・家具、メガネ・コンタクト、ドラッグストア、ディスカウント、酒類のディスカウント店、リサイクル、ギフト・雑貨・花、園芸・ガーデニング、ペット・ペット用品、電気・パソコン・カメラ、ゲーム・DVDソフト、おもちゃ・玩具、携帯電話ショップ、写真スタジオ、リフォーム、その他生活用品
	ファッション・ビューティ	靴、バッグ、衣類、古着、ジュエリー、その他装飾品、ヘアメイク
	食品・お酒	ワイン、地酒・焼酎、地ビール、和菓子、洋菓子、パン、アイスクリーム、牛乳・ヨーグルト、お茶、鮮魚・生肉、野菜・果物、その他食品
	スポーツ・アウトドア用品	ゴルフ用品、アウトドア用品、釣具、その他スポーツ用品
	自動車関連	ガソリンスタンド、カーディーラー、レンタカー、カー用品、駐車場・コインパーキング、ロードサービス
	工芸品・民芸品	
	おみやげ・物産	みやげもの屋、物産センター・直売所、温泉販売・温泉スタンド
	レンタル	レンタサイクル、レンタルCD・DVD、その他レンタル

周辺の施設を探索する

大項目	中項目	小項目
グルメ	ファミリーレストラン	和食ファミレス、そば・うどん、寿司・海鮮、その他和食、洋食ファミレス、イタリアン、ステーキ・ハンバーグ、その他洋食、中華・ラーメン、焼肉、カレー、その他ファミレス
	ファーストフード	ハンバーガー、牛丼、その他ファーストフード
	ラーメン	
	カフェ・軽食	カフェ・喫茶、ケーキ・洋菓子、和菓子・甘味処、サンドウィッチ、その他軽食
	和食	懷石・割烹、寿司・海鮮、そば・うどん、てんぷら・うなぎ、焼き鳥・鳥料理、おでん、釜飯、とんかつ、お好み焼き、たこ焼き、郷土料理、その他和食
	洋食	フランス料理、イタリア料理、スペイン料理、ロシア料理、ステーキ・ハンバーグ、その他洋食
	アジア・中華・エスニック料理	中国料理・飲茶、餃子・シュウマイ、韓国料理・焼肉、カレー、アジア系料理
	その他外国料理	
	自然食・オーガニック料理	
	お酒	居酒屋、酒亭、ビヤホール、ワインバー、バー・パブ、地ビールレストラン、その他お酒
レジャー・観光	レジャー施設・スポット	人気スポット・高層ビル、遊園地・テーマパーク、アミューズメント、動物園、植物園、水族館、キャンプ、釣り、プール、海水浴・湖水浴、潮干狩り、マリナ、展望スポット、観察スポット、ハイキング・散策、夜遊びスポット、待ち合わせスポット、その他レジャースポット
	文化施設・スクール	映画・演芸・劇場・ホール、美術館・博物館、学習館・科学館、記念館、資料館・郷土館・展示館・文学館、展示場・ショールーム、プラネタリウム、ビジターセンター・自然観察センター、その他文化施設
	観光スポット	観光案内所、名所、史跡・建造物、体験、工場見学、街道、乗り物
	スポーツ施設	ゴルフ場、スキー場、スケート場、競馬・競輪・競艇・オートレース、スタジアム・運動施設
	公園・庭園	公園、庭園
	自然地形	山、峠、高原、海岸・浜、河川、渓谷、湿原、湖沼、半島、崎・岬、島、海、洞窟、岩、滝、砂丘、特殊地形、港湾、橋、その他自然地形

大項目	中項目	小項目
宿泊・温泉	ホテル	シティホテル、ビジネスホテル、リゾートホテル、カプセルホテル
	旅館・民宿	ビジネス旅館、温泉旅館、その他観光旅館、民宿
	ペンション・貸別荘・山小屋	ペンション・プチホテル、ペンションビレッジ、貸し別荘、山小屋・ヒュッテ、宿坊
	その他宿泊施設	
	温泉・入浴施設	温泉地、日帰り温泉・立ち寄り湯、クアハウス、健康ランド、スーパー銭湯、その他温泉
くらし・生活	官公署	中央省庁、検察庁、税務署、法務局、裁判所、運輸支局、免許センター、労働基準監督署、社会保険事務所、ハローワーク、保健所
	県庁	
	市区町村役場	
	警察署	
	消防署	
	郵便局	
	大使館	
	銀行	都市銀行、地方銀行、信託銀行、外国銀行、その他銀行
	病院	
	学校・教育	学校・幼稚園・保育園、図書館、天文台
	トイレ	

電話番号から目的地を探索する

1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



2 [検索]にタッチする



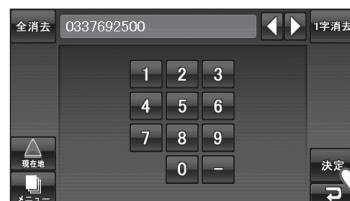
3 [電話番号]にタッチする



4 数字キーをタッチし、電話番号を入力して[決定]にタッチする

入力を間違えたときは[全消去]または[1字消去]をタッチして、やり直してください。

「-」（ハイフン）は、入力しなくても探索できます。



5 該当する施設をタッチする

地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	『ローカルエリア』『マイエリア』『お気に入り』に登録します。
ここへ行く	目的地を決定します。



6 [ここへ行く]をタッチする

「ルート検索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、「探索条件を設定する」(P.151)で指定した条件で、経由地を通るルートが設定されます。

実際の施設と離れた場所が表示される場合や、指定した地区の代表地点を表示する場合があります。このようなときは、地図表示をタッチして地図をスクロールさせ、地図上の-を目的の場所に合わせてください。



7 [おすすめ][一般道優先][距離優先]から目的にあったルート探索方法にタッチする

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	有料道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。
[距離優先]	目的地までできるだけ短い走行距離で目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着時間、有料道路の通行料金(合計金額)が表示されます。

※ 実際の料金と異なる場合がありますのでご注意ください。



[デモ走行]をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

8 [案内開始]にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



フリーワードで目的地を探索する

あいまいな記憶からでも、3つ以内の文字をキーワードとしてネット検索のように目的地が探せます。

「おまかせ」「駅」「住所」「ジャンル」「キーワード」より検索します。

例 >>> 「みなとみらい」にある「夜景」が見える「フランス料理店」を検索する

1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



2 [検索]にタッチする



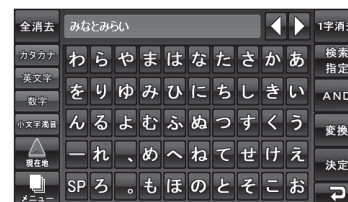
3 [フリーワード]にタッチする



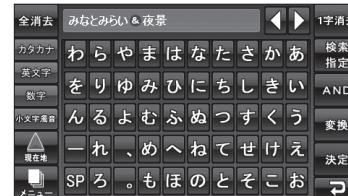
4 [検索指定]をタッチして、検索条件を選んだ後、「みなとみらい」を入力し、[決定]にタッチする

<検索条件>

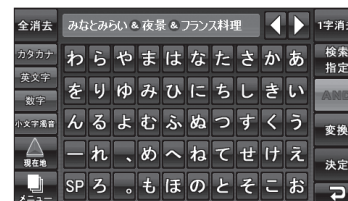
おまかせ	入力された文字を「駅名」から検索し、該当施設がないとさらに「住所」、「ジャンル」から検索します。
駅	入力された文字を駅名から検索します。
住所	入力された文字を住所から検索します。
ジャンル	入力された文字を施設名から検索します。
キーワード	入力された文字がキーワードになる情報から検索します。



5 [AND]を押し、次の条件「夜景」を入力して[決定]をタッチする



6 [AND]を押し、次の条件「フランス料理」を入力して[決定]をタッチする



フリーワードで目的地を探索する

7 [決定]をタッチし、条件に合うお店にタッチする

詳細情報	詳しい情報を表示します。
地図表示	目的地周辺を地図表示します。
地点登録	目的地を「ローカルエリア」「マイエリア」「お気に入り」に登録します。
ここへ行く	目的地に設定します。

詳細情報をタッチすると、施設の詳しい情報がご覧になれます。



8 [ここへ行く]にタッチする

「ルート検索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、「探索条件を設定する」(P.151)で指定した条件で、ルートが設定されます。



9 [おすすめ][一般道優先][距離優先]から目的にあったルート探索方法にタッチする

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	有料道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。
[距離優先]	目的地までできるだけ短い走行距離で目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着時間、有料道路の通行料金(合計金額)が表示されます。

※ 実際の料金と異なる場合がありますのでご注意ください。



[デモ走行]をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

10 [案内開始]にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始してください。』と音声で案内します。



過去の履歴から目的地を探索する

1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

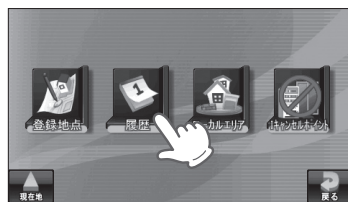
メニュー画面が表示されます。



2 [登録・編集]をタッチする



3 [履歴]をタッチする



: ルート探索に利用した地点の履歴

: 検索地点の履歴

[△]または[▽]で履歴を選択します。



[全削除]で過去の履歴を全消去することができます。

4 履歴一覧の中から目的地を選択し、「ここへ行く」をタッチする

「ルート検索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、「探索条件を設定する」(P.151)で指定した条件で、経由地を通るルートが設定されます。



5 [おすすめ][一般道優先][距離優先]から目的にあったルート探索方法にタッチする

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	有料道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。
[距離優先]	目的地までできるだけ短い走行距離で目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着時間、有料道路の通行料金(合計金額)が表示されます。

※ 実際の料金と異なる場合がありますのでご注意ください。



[デモ走行]をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

6 [案内開始]をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始してください。』と音声で案内します。



過去の履歴をすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。

「設定を初期化する」(P.177)を参照。

- ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「履歴」→「初期化します」→「はい」をタッチする。

経由地を追加する

目的地を設定し、案内開始後、最大5カ所まで経由地を追加することができます。

1 目的地を設定し、ルート案内を開始する

目的地は、各探索で設定してください。

- ・「フリーワード探索」(P.62)
- ・「住所探索」(P.47)
- ・「施設探索」(P.52)
- ・「電話番号探索」(P.60)
- ・「履歴探索」(P.66)

2 検索などで経由したい場所を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上の「+」を経由したい場所に合わせる



経由地を複数設定される場合は、目的地に近い経由地から設定することをお勧めいたします。

最後に設定した経由地が出発地の次の目標地点にルート設定されます。

※経由地の順番を入れ替えることもできます。

3 「ここへ行く」をタッチする



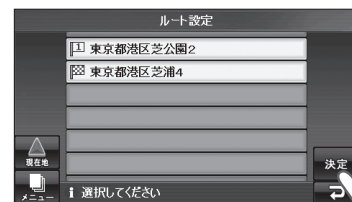
4 「経由地」をタッチする

目的の経由地が追加されます。



5 ルート設定画面の[決定]をタッチする

「ルート検索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、「探索条件を設定する」(P.151)で指定した条件で、経由地を通るルートが設定されます。



6 「おすすめ」「一般道優先」「距離優先」から目的にあったルート探索方法にタッチする

【おすすめ】	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
【一般道優先】	有料道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。
【距離優先】	目的地までできるだけ短い走行距離で目的地へ到着するルートを探します。

※実際の料金と異なる場合がありますのでご注意ください。



「デモ走行」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

7 「案内開始」にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

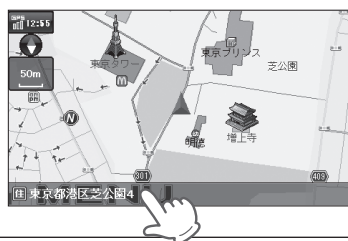
- ・さらに経由地を追加する場合は、手順2～6の操作を続けて行ってください。



経路地の順番を変更・削除する

1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



2 [ルート編集]をタッチする

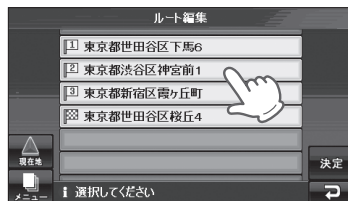
例1) [2] 東京都渋谷区神宮前1と [1] 東京都世田谷区下馬6の順番を変更します。

例2) [2] 東京都渋谷区神宮前1を削除します。



3 [2] 東京都渋谷区神宮前1をタッチする

[削除] [↑] [↓]が表示されます。



4 [↑]または[削除]をタッチする

・[↑]をタッチした場合：

[1] 東京都世田谷区下馬6と [2] 東京都渋谷区神宮前1の順番が入れ替わります。

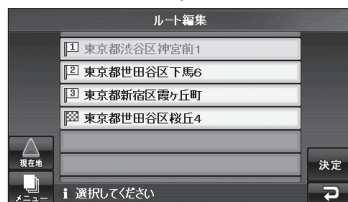
[1]：最初に向かう経路地

[2]：2番目に向かう経路地

[3]：3番目に向かう経路地

・[削除]をタッチした場合：

[2] 東京都渋谷区神宮前1が削除されます。



5 [決定]をタッチする

「ルート検索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、「探索条件を設定する」(P.151)で指定した条件で、変更された経路地を通るルートまたは、経路地のないルート※が設定されます。

※経路地を全て削除した場合

[おすすめ] [一般道優先] [距離優先] から目的にあったルート探索方法を選択し [案内開始] にタッチするとルート案内が開始されます。

[デモ走行] をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。



地点を登録する

自宅を登録する

- 1 検索などで自宅の位置を地図表示させ、+位置を登録したい位置に合わせる



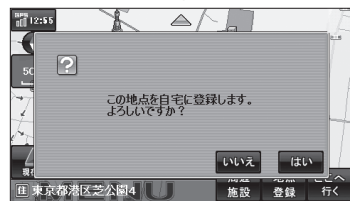
- 2 [地点登録] をタッチする



- 3 [自宅] をタッチする



「この地点を自宅に登録します。よろしいですか」というメッセージが表示されます。



- 4 [はい] をタッチする

自宅に登録されます。(※自宅は1件しか登録できません。)

- 登録を中止するときは、[いいえ]をタッチしてください。
- 自宅登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.86)を参照してください。

お気に入りを登録する

よく目的地に設定する場所などを登録します。

- 登録数はマイエリア、お気に入りを合わせて100カ所までです。

- 1 検索などで登録したい位置を地図表示、または、地図上から直接登録する場合は、登録位置に+を合わせる



- 2 [地点登録] をタッチする



- 3 [お気に入り] をタッチする



タッチした場所の住所が表示されます。
お好みで、名称の変更を行うことができます。

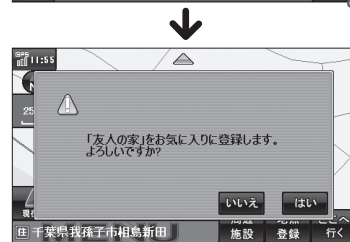


地点を登録する

4 [決定]をタッチする

お気に入り登録の確認画面が表示されます。

[はい]をタッチすると、お気に入りに登録されます。



- お気に入り登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.86)を参照してください。

警告させたい地点を登録する(マイエリア登録)

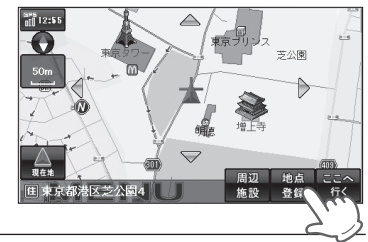
移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録します。

- 登録数はマイエリア、お気に入りを合わせて100カ所までです。

1 検索などで登録したい位置を地図表示、または、地図上から直接登録する場合は、登録位置に十字を合わせる



2 [地点登録]をタッチする



3 [マイエリア]をタッチする



タッチした場所の住所が表示されます。
お好みで、名称の変更を行うことができます。

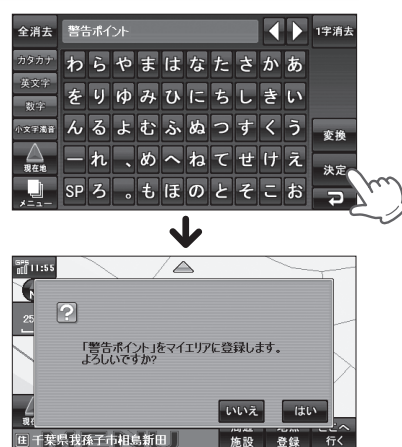


地点を登録する

4 [決定]をタッチする

マイエリア登録の確認画面が表示されます。

[はい]をタッチすると、マイエリアに登録されます。



- マイエリア登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.86)を参照してください。

ローカルエリアを登録する

ローカルエリアとは・・・

レーダー設定(●P.117)をオートで使用する際、ローカルモードが適応される地域です。

オートで使用する際、ローカルモードが適応される地域です。

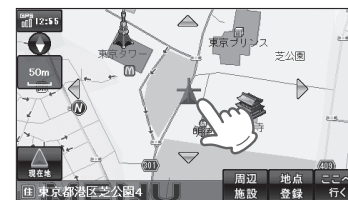
ローカルエリア登録で記憶させた地点を中心に、無効/5km/10km/15km/20km/25km/30kmの半径を選ぶことができます。

設定した場所が自動的にローカルエリアの中心となります。設定はご自宅など、お使いになるエリアの中心となる場所で行ってください。

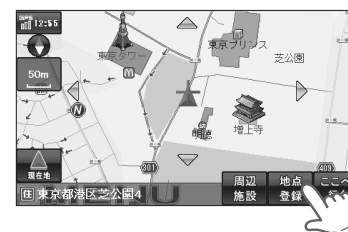
ローカルエリアの半径は[+]または[-]をタッチしてお好みの半径を選択し、決定をタッチします。

登録は5カ所までです。

- 1 検索などで登録したい位置を地図表示、または、地図上から直接登録する場合は、登録位置に+を合わせる



- 2 [地点登録]をタッチする



- 3 [ローカルエリア]をタッチする



地点を登録する

- ローカルエリアの半径を、バー表示の[+][-]にタッチして設定する



- [決定]をタッチする



- ローカルエリア登録を削除したい場合は、「ローカルエリアを削除する」(P.81)を参照してください。

ローカルエリアの範囲を変更する

- メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



- [登録・編集]をタッチする



- [ローカルエリア]をタッチする

ローカルエリア一覧が表示されます。



- 変更したい住所をタッチする

画面に「編集」「削除」が表示されます。



地点を登録する

5 [編集]をタッチする



6 お好みの半径を選択し、[決定]をタッチする

[+]または[-]をタッチして「無効」「5km」「10km」「15km」「20km」「25km」「30km」から半径を選択し、[決定]をタッチします。



ローカルエリアを削除する

1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



2 [登録・編集]をタッチする



3 [ローカルエリア]をタッチする

ローカルエリア一覧が表示されます。



4 削除したい住所にタッチする

画面に「編集」「削除」が表示されます。



地点を登録する

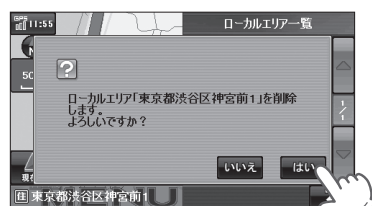
5 [削除]をタッチする

削除するローカルエリアの住所が表示されます。



6 [はい]をタッチする

ローカルエリアが削除され、ローカルエリア一覧画面に戻ります。



登録されているローカルエリアを5カ所すべて消去する場合は、次の手順で行ってください。

「設定を初期化する」(P.177)を参照。

- ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「ローカルエリア」→「初期化します」→「はい」をタッチする。

登録地点を確認する

登録されている自宅やお気に入り、マイエリアを確認することができます。

1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



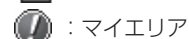
2 [登録・編集]をタッチする

登録されている地点の一覧が表示されます。



3 [登録地点]をタッチする

登録されている地点の一覧が表示されます。



登録地点一覧より、ルートを設定する場合は、次の手順で行ってください。

- ・目的の地点にタッチ後、[ここへ行く]をタッチする。



自宅へ帰る

あらかじめ自宅を登録しておけば、どこにいても[自宅へ帰る]をタッチするだけで自宅までのルートを案内できます。

1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



2 [自宅へ帰る]をタッチする

自宅までのルートが表示されます。「ルート検索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、「探索条件を設定する」(P.151)で指定した条件で、自宅へ帰るルートが設定されます。



3 [おすすめ][一般道優先][距離優先]から目的にあったルート探索方法を選択し[決定]にタッチする

※ルート探索方法を選択しなくても、しばらくすると自動的にルート案内を開始します。



案内を中止する

ルート案内が必要なくなった場合は、案内を中止できます。

1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



2 [ルート消去]をタッチする

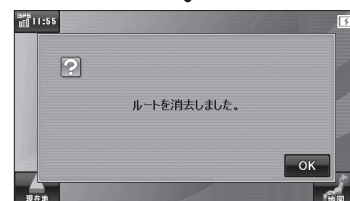
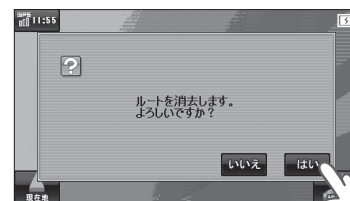
「ルートを消去します。よろしいですか?」と表示されます。



3 ルート案内を中止するときは、[はい]をタッチする

「ルートを消去しました。」と表示されルート案内を中止します。

※「ルートを消去しました。」と表示後、[OK]をタッチしなくても自動的に地図画面に戻ります。



目的地に到着してもルートは消えません。

※消去する場合は、[ルート消去]をタッチして消去してください。消去しない場合でも、次の目的地のルート案内を開始すると、前のルートは自動的に消去されます。

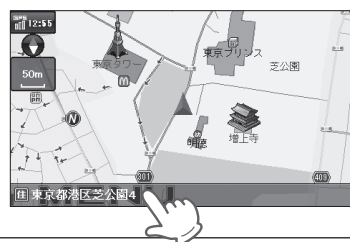
※目的地に到着後、一度電源を切れば、ルートは自動的に消去されます。

登録地点を削除する

登録されている「自宅」「マイエリア」「お気に入り」を個別削除できます。

1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



2 「登録・編集」をタッチする



3 「登録地点」をタッチする

登録地点の一覧が表示されます。

例) 原宿駅を削除します。



4 登録地点一覧より[原宿駅(JR山手線)]をタッチする



5 「削除」をタッチする

「登録地点「原宿駅(JR山手線)」を削除します。よろしいですか？」と表示されます。

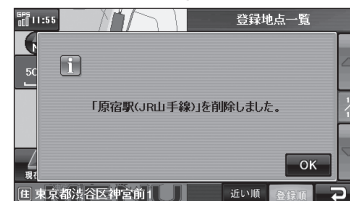
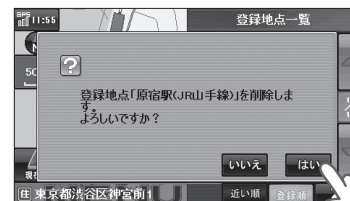


- [ローカルエリアへコピー]にタッチすると、ローカルエリアへ登録できます。
- 名称の変更や属性の変更(マイエリアまたはお気に入りへ変更)したい場合は、[編集]にタッチしてください。



6 削除するときは、「はい」をタッチする

※「原宿駅(JR原宿駅)を削除しました。」と表示後、[OK]をタッチしなくても自動で登録地点一覧画面に戻ります。



登録されている「自宅」「マイエリア」「お気に入り」を一度にすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。

「設定を初期化する」(P.177)を参照。

- 「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「登録地点」→「初期化します」→「はい」をタッチする。

ターゲット識別 と設定



本機は、GPSターゲット、レーダー波※、無線※をそれぞれ識別します。

※別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したときのみレーダー波、無線を識別します。

GPS測位機能について

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。

このシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル式、LHシステムのオービス(無人式自動速度取締り装置)にも警報します。

また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去の取締りや検問などがよく行われたポイントなどのターゲットを識別してお知らせします。

GPS測位機能は、本機の電源をONにすると働きます。
GPS測位機能のみOFFにすることはできません。

測位アナウンスについて

GPSの電波を受信(測位)すると、『GPSを受信しました』とお知らせします。

GPSターゲット識別

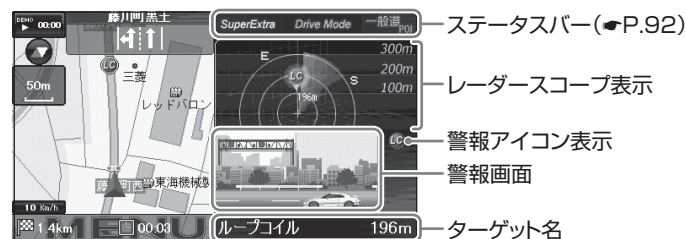
GPSターゲット識別について

GPSを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル式オービス、そしてLHシステムも、警報表示と音声でお知らせします。

また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去の取締りや検問などがよく行われたエリアなど、ターゲットを識別してお知らせします。

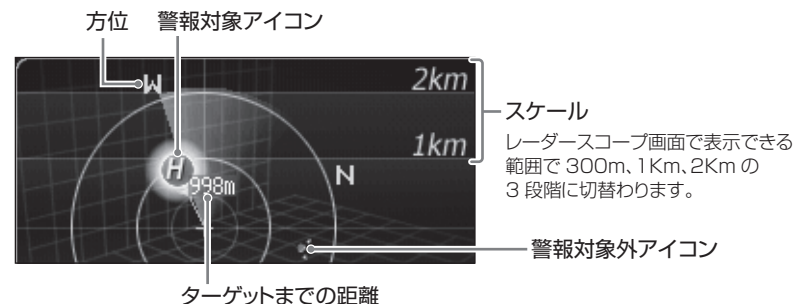
本機に登録されているGPSターゲットに近づくと、現在の状態、レーダースコープ表示、ターゲットの種類を識別して表示し音声でお知らせします。

ターゲット名をタッチすると地図画面とターゲット名の表示となります。



レーダースコープ表示について

レーダースコープは、GPSデータ登録されているオービスなど複数のターゲットを警報画面で同時に表示できます。(最大2000mの範囲)



※ターゲットがループコイル、LHシステム、Hシステム、レーダー式オービス、取締りエリア、検問エリア、Nシステム、交通監視システムの場合は、設置されている方向を矢印で表示します。

ステータスバー表示について

設定状態を表示します。



※ナビ案内画面が表示されているときは、表示しません。

●GPSターゲットの警報・警告・告知一覧

No.	ターゲット名	地図表示上のアイコン	警報画面	警報・告知音声(例)
①	ループコイル			『すぐ先ループコイルです。』
②	LHシステム			『この先LHシステムです。』
③	新Hシステム			『この先Hシステムです。』
④	レーダー式オービス			『この先レーダー式オービスです。』

No.	ターゲット名	地図表示上のアイコン	警報画面	警報・告知音声(例)
⑤	Nシステム			『すぐ先Nシステムです。』
⑥	トンネル出口ターゲット			『トンネル出口付近レーダー式オービスです。』
⑦	取締エリア			『この先取締エリアです。』
⑧	検問エリア			『この先検問エリアです。』
⑨	マイエリア			『300メートル先マイエリアです。』
⑩	交通監視システム			『すぐ先交通監視システムです。』
⑪	交差点監視			『すぐ先交差点監視エリアです。』
⑫	信号無視抑止			『すぐ先信号無視抑止システムです。』

GPSターゲット識別

No.	ターゲット名	地図表示上のアイコン	警報画面	警報・告知音声(例)
⑬	事故多発エリア			『すぐ先 事故多発エリアです。』
⑭	警察署			『300メートル先 警察署です。』
⑮	道の駅			『すぐ先 道の駅です。』
⑯	サービスエリア			『この先 サービスエリアです。』
⑰	パーキングエリア			『500メートル先 パーキングエリアです。』
⑱	HWオアシス (ハイウェイオアシス)			『500メートル先 ハイウェイオアシスです。』
⑲	HWラジオ (ハイウェイラジオ)			『ハイウェイラジオ 受信エリアです。』

●トンネル出口ターゲット警報

トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、出口付近に設置されているオービスは警報できませんでしたが、トンネルの入口手前約1kmで、出口付近のオービスや道の駅などを表示とボイスのダブルで警報します。

●左右方向識別ボイス

GPS警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、その方向を警報します。

- ・『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ・ターゲットの反対方向に対しては警報しません。

※以下のターゲットは、左右方向識別ボイスのお知らせはありません。

- ・トンネル出口ターゲット
- ・ハイウェイラジオ受信エリア

●高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、『高速道』とボイスでお知らせします。

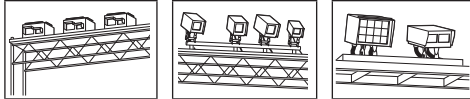
GPSターゲット識別

GPSターゲットの種類

GPSターゲットの内容は、以下のとおりです。それぞれのGPSターゲットについて[表示]、[音声]の設定ができます。

→「GPSターゲットの表示・音声を設定する」(P.158)

ターゲット名	ターゲットの内容
レーダー式オービス 新Hシステム式オービス	レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式) 取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。 同じ電波を用いる自動取締り機ですが、種類の異なる電波(周波数は同一)を使用しているのが新Hシステムです。 - ターゲットの手前2km(高速道のみ)/1km/500m/通過時の最大4段階で警報します。 - GPS測位状況や走行ルートによって距離の告知(『2km先』、『1km先』、『500m先』)を『この先』や『300m先/200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすることができます。 - 約2km手前の警報(高速道のみ)は、オービスからの角度が右手または左手方向に約40度以内で、その路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。
ループコイル式オービス LHシステム式オービス	距離と時間で算出する方法(ループコイル式・LHシステム) 一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。 ※この方式は取締りレーダー波を発射しておりませんので、従来のレーダー受信機能では、検知できませんが、GPS測位機能により、警報することができます。 - ターゲットの手前2km(高速道のみ)/1km/500m/通過時の最大4段階で警報します。 - GPS測位状況や走行ルートによって距離の告知(『2km先』、『1km先』、『500m先』)を『この先』や『300m先/200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすることができます。 - 約2km手前の警報(高速道のみ)は、オービスからの角度が右手または左手方向に約40度以内で、その路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。

ターゲット名	ターゲットの内容
Nシステム	「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名の通り走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車輛の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。  Nシステムは約300m手前から通過直前に、『(右/左方向)すぐ先(高速道)Nシステムです』とお知らせします。 「Nシステム告知」された場合でも、実際は稼動していないNシステムもあります。
通過告知	オービスの撮影ポイント(※)やマイエリアの通過をお知らせします。 『…通過します』 ※GPSの測位状況により、実際のオービスの直下ではなく、通過前や通過後に告知される場合があります。 トンネル出口ターゲットは、通過告知されません。
取締エリア	過去に取締りが行われていた場所があらかじめ登録(取締エリア)されています。 取締エリアの約2km手前(高速道のみ)と約1km手前、エリアに入ったときの3段階でお知らせします。
検問エリア	過去に検問が行われていた場所があらかじめ登録(検問エリア)されています。 検問エリアの約2km手前(高速道のみ)と約1km手前、エリアに入ったときの3段階でお知らせします。
交通監視システム	交通監視システムとは、「画像処理式交通流計測システム」などと言われているシステムで、道路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。 交通監視システムは約300m手前から通過直前に、『(右/左方向)すぐ先 交差点監視システムです』とお知らせします。 現在、交通監視システムは一般道にのみ設置されています。

ターゲット名	ターゲットの内容
交差点監視	過去に交差点で検問が行われたポイントが登録されていて、約300m手前になると、『(右/左方向) すぐ先 交差点監視ポイントです』とお知らせします。
信号無視抑止	信号無視抑止システムは信号無視車両をカメラで撮影するシステムで、スピード取締りの実績はありません。 信号無視抑止システムは約300m手前から通過直前に、『(右/左方向) すぐ先 信号無視抑止システムです』とお知らせします。
事故多発エリア	過去に事故が多発したエリアが登録されていて、約300m手前になると、『(右/左方向) すぐ先 事故多発エリアです』とお知らせします。
警察署	全国の警察署が登録されていて、約500m手前から通過直前に、『(右/左方向) 500m先 警察署です』とお知らせします。
道の駅	全国の道の駅が登録されていて、約1km(500m)手前になると、『(右/左方向) 1km(500m)先 道の駅です』とお知らせします。
サービスエリア	全国の高速道サービスエリアが登録されていて、2km(高速道のみ)/1km/500mの3段階で警報します。『(右/左方向) 2km(1km/500m)先 サービスエリアです』とお知らせします。
パーキングエリア	全国の高速道パーキングエリアが登録されていて、2km(高速道のみ)/1km/500mの3段階で警報します。『(右/左方向) 2km(1km/500m)先 パーキングエリアです』とお知らせします。
ハイウェイオアシス (HWオアシス)	全国の高速道ハイウェイオアシスが登録されていて、2km(高速道のみ)/1km/500mの3段階で警報します。『(右/左方向) 2km(1km/500m)先 ハイウェイオアシスです』とお知らせします。
ハイウェイラジオ (HWラジオ)	全国のハイウェイラジオ受信エリアが登録されていて、約100m手前になると、『ハイウェイラジオ受信エリアです』とお知らせします。

レーダー波受信時の動作について (レーダーアラーム)

別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

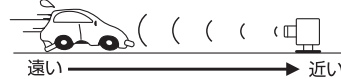
別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用すると、Wアラーム方式と接近テンポアップシステムの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。[レーダーアラーム]

Wアラーム方式

音(アラーム/音声)と表示のダブルで警報します。

接近テンポアップシステム

取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)に合わせて変化します。

取締りレーダー波 発信源との距離	
アラーム	断続音から連続音に変化します。
表示	受信レベルが 変化します。  受信レベル表示

- 音声はテンポアップしません。

レーダー波3識別(iDSP)について

別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

iDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal Processing Technology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して表示とボイスのダブルでお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセル(●P.101)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

- ・iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

●通常レーダー波



レーダー波

●ステルス波



ステルス波

●Iキャンセル告知



Iキャンセル

- ・新Hシステムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

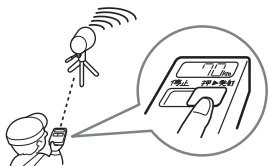
ボイス識別

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ・ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ・通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ・ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

<ステルス波を受信したとき>



アイ(I)キャンセル(インテリジェントキャンセル)

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。

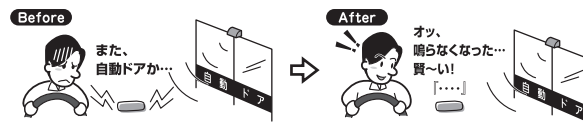
登録数はアイ(I)キャンセルポイント、アイ(I)キャンセル禁止ポイントをあわせて100カ所まで登録され、それを超えると通過履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

<インテリジェントキャンセルのしくみ>

- ①取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1回目]
- ②取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③誤警報と思われる場合、「誤警報ポイント」として自動登録。
- ④同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2回目以降]



レーダー波受信レベル



<アイ(I)キャンセル禁止ポイント>

自動登録されたアイ(I)キャンセルポイントが誤りだった場合などに、アイ(I)キャンセル禁止ポイントと登録します。

インテリジェントキャンセル中(「Iキャンセル」表示中)にレーダー波受信レベルをタッチするとアイ(I)キャンセルポイントから、アイ(I)キャンセル禁止ポイントに登録されます。



ここをタッチする

アイ(I)キャンセルポイント/アイ(I)キャンセル禁止ポイントを確認する

- 1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



- 2 [登録・編集]をタッチする



- 3 [Iキャンセルポイント]をタッチする

登録されているIキャンセルポイント一覧が表示されます。



- Iキャンセルポイントは、住所の前のアイコンが (緑) で表示されます。
- Iキャンセル禁止ポイントは、住所の前のアイコンが (赤) で表示されます。



Iキャンセルポイント、Iキャンセル禁止ポイントを全消去する場合は、次の手順で行ってください。

「設定を初期化する」(P.177)を参照。

- 「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「Iキャンセルポイント」→「初期化します」→「はい」をタッチする。



取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド識別をプラスし、17バンド受信ができます。

$$\text{GPS} + \frac{\text{Xバンド}}{\text{Kバンド}} + \text{無線14バンド} = 17 \text{ BAND}$$

無線14バンド識別機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線14バンド識別機能を搭載しました。これらの無線を受信すると、画面下の情報表示と音声でお知らせします。



つづく

無線識別

●無線の警報一覧

(別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したときのみ、無線警報します。)

No.	ターゲット名	警報アイコン	警報画面	警報音声(例)
①	カーロケ無線		 カーロケ近接	『カーロケ近接受信です。』
②	取締無線		 取締無線	『取締無線です。』
③	デジタル無線		 デジタル無線	『デジタル無線です。』
④	ヘリテレ無線		 ヘリテレ無線	『ヘリテレ無線です。』
⑤	取締特小無線		 特小無線	『特小無線です。』
⑥	警察電話		 警察電話	『警察無線です。』
⑦	警察活動無線		 警察活動無線	『警察活動無線です。』
⑧	署活系無線		 署活系無線	『署活系無線です。』

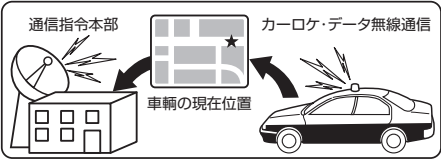
No.	ターゲット名	警報アイコン	警報画面	警報音声(例)
⑨	消防無線		 消防無線	『消防無線です。』
⑩	消防ヘリテレ無線		 ヘリテレ無線	『消防ヘリテレ無線です。』
⑪	レッカー無線		 レッカー無線	『レッカー無線です。』
⑫	新救急無線		 救急無線	『救急無線です。』
⑬	高速道路無線		 高速道路無線	『高速道路無線です。』
⑭	警備無線		 警備無線	『警備無線です。』

無線警報の種類

別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したときのみ、無線を受信します。

無線警報の内容は、以下のとおりです。それぞれの無線警報について[表示]、[音声]の設定ができます。

(「無線機能の表示・音声を設定する」▶ P.170)

無線受信	受信の内容
カーロケ無線	カーロケーターシステムとは、「無線自動車動態表示システム」のことで、通信指令本部が移動局(パトカーなど)の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、407.7MHz帯の周波数でデータ伝送していますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。  - カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合がありますので、カーロケ無線を受信できないことがあります。 - カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信できる地域であっても、新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報ができません。 - 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と受信のお知らせがズレる場合があります。
取締無線	スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を利用した無線で連絡が行われることがあります。 取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を利用した無線の他に、有線方式などもあり、受信自体ができない場合もあります。

無線受信	受信の内容
デジタル無線	デジタル無線とは、各都道府県警察本部と移動端末間で通信するためのもので、159～160MHz帯の周波数を受信することで移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。カーロケ帯受信機能と同じように、事前に察知することにより、緊急車輛の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。
ヘリテレ無線	「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で、ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使用されているのがヘリテレ無線です。 一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。
取締特小無線	スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、取締無線(350.1MHz)の他に、特定小電力無線が用いられる場合があります。 取締り現場の連絡用として使用されていない場合もありますので、ご了承ください。
警察電話	移動警察電話(移動警電)ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。
警察活動無線	主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。
署活系無線	パトロール中の警察官が、警察本部や他の警察官との連絡用として使用されているのが署活系無線です。
消防無線	災害・救助活動で使用する消防用署活系無線(携帯用400MHz帯)です。
消防ヘリテレ無線	ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使用されているのが消防ヘリテレ無線です。 一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。



無線受信	受信の内容
レッカー無線	主に関東/東海/阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。このため他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警告をすることがあります。
新救急無線	救急車と消防本部の連絡用として使用されている無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。あらかじめ受信察知することにより、救急車の通行の妨げにならないようにするためのものです。
高速道路無線	NEXCO 東日本、NEXCO 中日本、NEXCO 西日本の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報などでパトロール車輦と本部との連絡に使用されている無線です。
警備無線	主に警備会社が使用する無線です。

ベストパートナー6識別

別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したときのみ、無線を受信します。

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。

また、カーロケ無線(407.7MHz帯の電波)を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。

- カーロケ無線や、ベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみ働きます。

●「カーロケ無線」「取締無線」「デジタル無線」「取締注意」「検問注意」の設定(☛P.170)をすべて「ON」にする

※いずれかの無線がOFFの状態では、一部のベストパートナー機能が動きません。

★種々の無線を受信すると・・・

識別項目	注意内容	警報画面	警報語句
並走追尾注意	緊急車輦が近くにいる可能性が高いとき		『スピード注意。』
すれ違い注意	近くにいたと思われる緊急車輦などが、遠ざかった可能性が高いとき		『遠ざかりました。』
取締注意	比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき		『取締シグナル無線です。』
検問注意	比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき		『検問シグナル無線です。』
カーロケ遠近識別	緊急車輦などが遠方や近接している可能性が高いとき		『カーロケ遠方受信です。』 『カーロケ近接受信です。』
カーロケ圏内・圏外識別	カーロケ受信の発信元が、まだ近くにいる場合や遠ざかった可能性が高いとき		※カーロケ圏内中は「カーロケ圏内」が表示され警報語句のお知らせはありません。
			『カーロケ圏外です。』

- 警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
- カーロケターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー6識別は動きません。

取締りのミニ知識

スピード違反の取締りかた

大きく分けて、3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。



メモ 現在、スピード違反の取締りには、この方法が多く採用されています。この方法は、歴史も古く、種類、台数が多いことから、今後も取締りの主流であると思われます。



2. 距離と時間で算出する方法(ループコイル式・LHシステム・光電管)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

3. 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

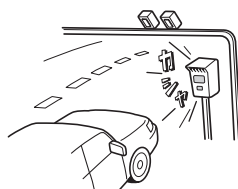
● 定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。取締りレーダー波は、直進性が強いいため、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



● 自動速度取締り機

(新Hシステム、レーダー式オービス)
速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



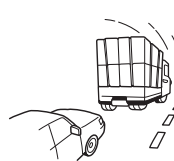
● 移動式

測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

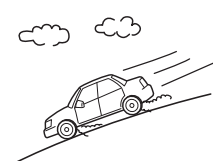
- 前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。



[前に走行中の車がある場合]



[コーナー]

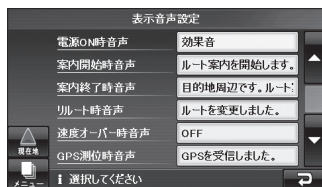
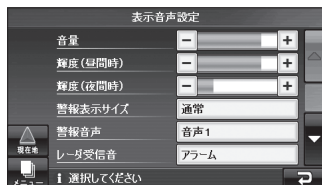


[下り坂]

- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。

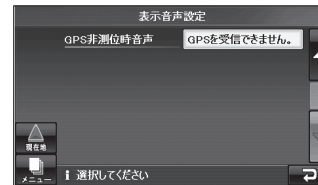
設定メニューのフローチャート

表示・音声設定



音量	
輝度(昼間時)	
輝度(夜間時)	
警報表示サイズ	通常
警報音声	音声1 音声2
レーダー受信音	アラーム 音声

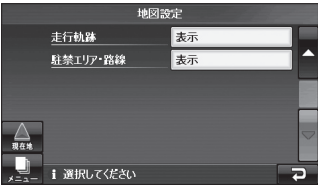
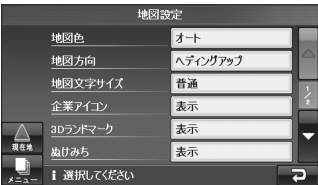
電源ON時音声	OFF 効果音 ナビレーダーシステムを起動します。 ナビレーダーシステム 起動します。 まりこ、全システム起動。 マリナビ、起動しちゃいます。
---------	--



案内開始時音声	OFF ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。 今から、まりこがご案内します。 ルート案内を開始します。安全運転してください。 マリナビ、案内開始。気をつけて運転してね。
案内終了時音声	OFF 目的地周辺です。ルート案内を終了します。 ルート案内を終了します。 ルート案内を終了します。 もうすぐ目的地だよ。お疲れ様でした。 マリナビ、案内終了。
リルート時音声	OFF ルートを変更しました。 ルートを変更しました。 ルート変更 こんどは、こっちから行くね。
速度オーバー時音声	OFF 速度超過です。 速度オーバー。減速してください。 速度オーバー。全システムを停止します。なんちゃって。 スピード出しすぎだよ。
GPS測位時音声	OFF GPSを受信しました。 衛星を捕捉。 GPS受信しました。 衛星みーつけ。
GPS非測位時音声	OFF GPSを受信できません。 衛星を捕捉できません。 GPSロスとしました。 衛星みつけらんない。

設定メニューのフローチャート

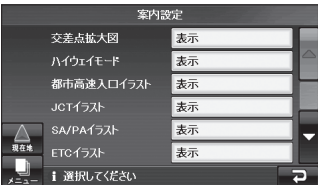
地図設定



地図色	オート
	昼
	夜
	外
地図方向	ノースアップ
	ヘディングアップ
地図文字サイズ	普通
	でっか字
企業アイコン	表示
	非表示
3Dランドマーク	表示
	非表示
ぬけみち	表示
	非表示

走行軌跡	表示
	非表示
駐禁エリア・路線	表示
	非表示

案内設定



交差点拡大図	表示
	非表示
ハイウェイモード	表示
	非表示
都市高速入口イラスト	表示
	非表示
JCTイラスト	表示
	非表示
SA/PAイラスト	表示
	非表示
ETCイラスト	表示
	非表示

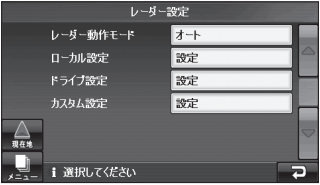


設定メニューのフローチャート



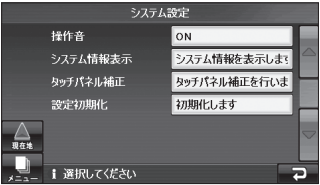
現在地表示	住所名称
	道路名称
	緯度経度
探索条件	前回の探索条件
	おすすめ
	一般道優先
	距離優先
ぬけみち考慮探索	する
	しない
車種	自動二輪
	軽自動車
	普通車
	中型車
	大型車
	特大車
ETC機器	あり
	なし
現在位置	有料道
	一般道

レーダー設定



レーダー動作モード	オート
	ローカル
	ドライブ
	カスタム
ローカル設定	GPS/表示・音
	GPS/その他
	レーダー波/表示・音声
	レーダー波/その他
	無線/表示・音声
ドライブ設定	無線/その他
	GPS/表示・音声
	GPS/その他
	レーダー波/表示・音声
	レーダー波/その他
カスタム設定	無線/表示・音声
	無線/その他
	GPS/表示・音声
	GPS/その他
	レーダー波/表示・音声

システム設定



操作音	OFF ON
システム情報表示	システム情報を表示します。
タッチパネル補正	タッチパネル補正を行います。
設定初期化	表示音声設定 地図設定 案内設定 レーダー設定 登録地点 履歴 ローカルエリア Iキャンセルポイント 走行軌跡 工場出荷状態に戻す

設定



設定メニューを表示させる

- 1 メニューボタンまたはナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

メニュー画面が表示されます。



- 2 メニュー画面を表示で[設定]をタッチする



設定メニューが表示されます。



表示・音声設定

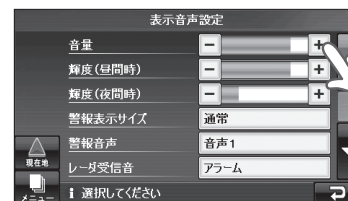
音量を設定する

- 1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



- 2 音量の[-]または[+]をタッチし、音量を調整する



- 音量は0～5までの6段階に設定できます。
- 初期値は「4」に設定されています。



輝度(昼間時)を設定する

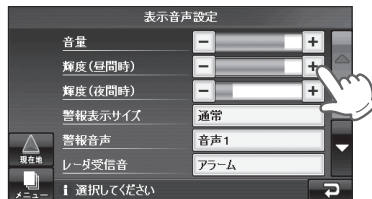
表示画面(昼間時)の輝度を6段階に調整できます。

1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



2 輝度(昼間時)の[-]または[+]をタッチし、輝度を調整する



- 「輝度(昼間時)」は0～5までの6段階に設定できます。
- 初期値は「4」に設定されています。



輝度(夜間時)を設定する

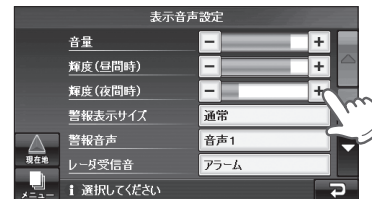
表示画面(夜間時)の輝度を6段階に調整できます。

1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

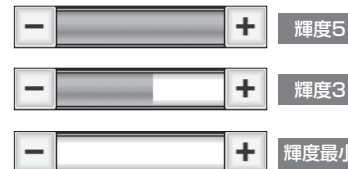
表示・音声設定画面が表示されます。



2 輝度(夜間時)の[-]または[+]をタッチし、輝度を調整する



- 「輝度(夜間時)」は0～5までの6段階に設定できます。
- 初期値は「1」に設定されています。



警報表示サイズを設定する

GPS・レーダー波※・無線※の警報時に画面にイラストを表示することができます。

※別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用し、レーダー波、無線を受信すると警報表示します。

- ① ステータスバー ③ 警報画面
② レーダースコープ画面 ④ ターゲット名



1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



2 「警報表示サイズ」をタッチする



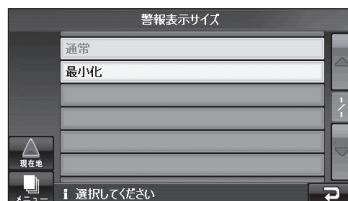
3 [通常]、または[最小化]を選択する

通常：警報・警告時にターゲット名と警報画面、レーダースコープ画面、ステータスバーを表示します。

最小化：警報・警告時にターゲット名のみ表示します。

※最小化を選択してもレーダー波受信時(レーダー波3識別時)は、警報画面も表示します。

・初期値は「通常」に設定されています。



警報音声を設定する

GPS・レーダー波※・無線※の警報時の音声を選択できます。

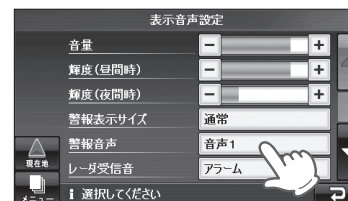
※別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用し、レーダー波、無線を受信すると警報表示します。

1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



2 「警報音声」をタッチする



3 [音声1]、または[音声2]を選択する

音声1：通常の音声で案内します。

音声2：メカ的な音声で案内します。

・初期値は「音声1」に設定されています。

音声例

音声1：1キロ先高速道ループコイルです。

音声2：12時方向 ループコイル補足 距離1000



レーダー受信音を設定する

別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したときのみ、設定は有効になります。

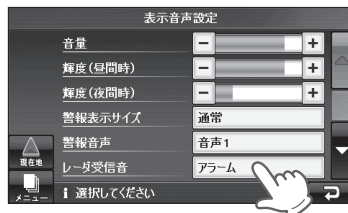
レーダー波の警報・警告時の音声を選択できます。

1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



2 「レーダー受信音」をタッチする

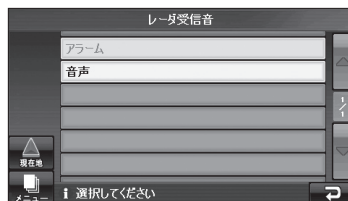


3 [アラーム]、または[音声]を選択する

アラーム：レーダー波を受信すると電子音で警報します。
取締りレーダー波発信源への接近に合わせて、断続音から連続音に変化します。

音声：レーダー波を受信すると音声で警報します。
ステルス型取締り機の「一瞬だけ強い電波」に対しては、通常波と区別して警報します。

- 初期値は「アラーム」に設定されています。



★ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 周囲の状況などにより、通常のレーダー波を受信した場合でも、ステルス波の識別警報をすることがあります。

電源ON時音声を設定する

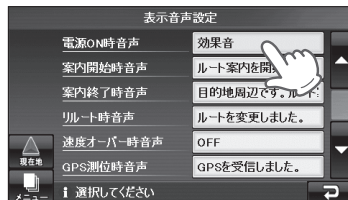
電源ON時の音声を選択できます。

- 1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



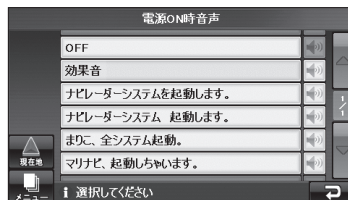
- 2 ▽でメニューをスクロールして「電源ON時音声」をタッチする



- 3 設定したい音声を選択する

- 初期値は「効果音」に設定されています。

スピーカーのアイコン(🔊)にタッチすると、音声を聞くことができます。



案内開始時音声を設定する

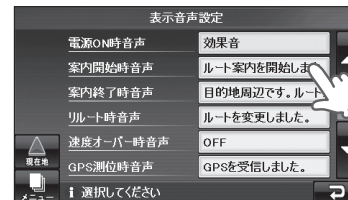
ルート案内開始時の音声を設定できます。

- 1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



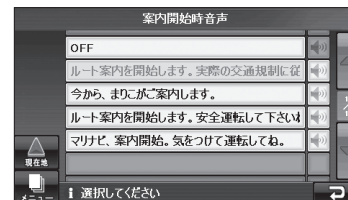
- 2 ▽でメニューをスクロールして「案内開始時音声」をタッチする



- 3 設定したい音声を選択する

- 初期値は「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」に設定されています。

スピーカーのアイコン(🔊)にタッチすると、音声を聞くことができます。



案内終了時音声を設定する

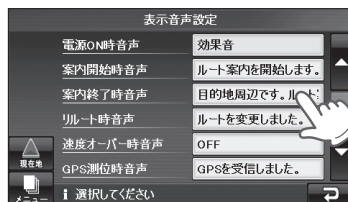
ルート案内終了時の音声を選択できます。

1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



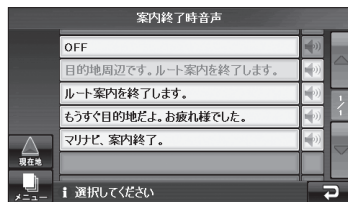
2 ▽でメニューをスクロールして「案内終了時音声」をタッチする



3 設定したい音声を選択する

- 初期値は「目的地周辺です。ルート案内を終了します。」に設定されています。

スピーカーのアイコン(🔊)にタッチすると、音声を聞くことができます。



リルート時音声を設定する

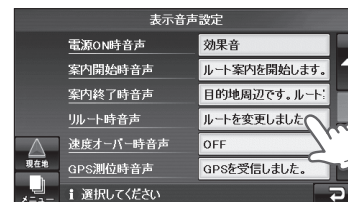
ルート案内中にルートが離れたときのリルート時の音声を設定できます。

1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



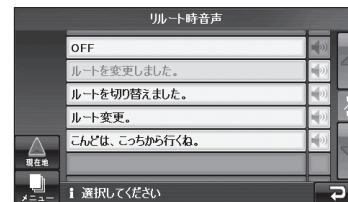
2 ▽でメニューをスクロールして「リルート時音声」をタッチする



3 設定したい音声を選択する

- 初期値は「ルートを変更しました。」に設定されています。

スピーカーのアイコン(🔊)にタッチすると、音声を聞くことができます。



速度オーバー時音声を設定する

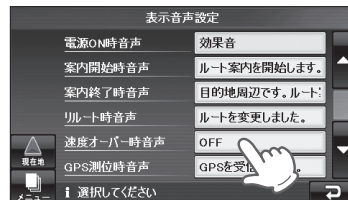
制限速度(高速道のみ)を越えて走行したときの音声を選択できます。

- 1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。

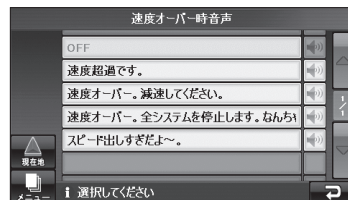


- 2 ▽でメニューをスクロールして「速度オーバー時音声」をタッチする



- 3 設定したい音声を選択する

• 初期値は「OFF」に設定されています。
スピーカーのアイコン(🔊)にタッチすると、音声を聞くことができます。



GPS 測位時音声を設定する

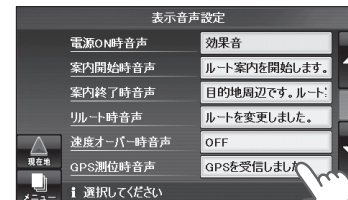
GPS 電波を受信したときの音声を選択できます。

- 1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



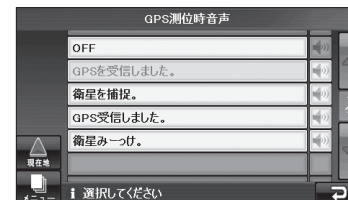
- 2 ▽でメニューをスクロールして「GPS 測位時音声」をタッチする



- 3 設定したい音声を選択する

• 初期値は「GPSを受信しました。」に設定されています。

スピーカーのアイコン(🔊)にタッチすると、音声を聞くことができます。



GPS 非測位時音声を設定する

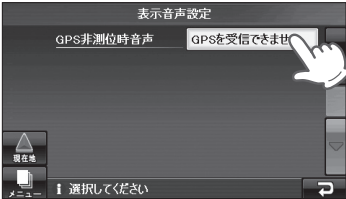
GPS 電波を受信できないときの音声を選択できます。

- 1 設定メニューで[表示・音声設定]にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



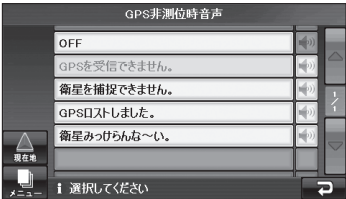
- 2 ▽でメニューをスクロールして「GPS非測位時音声」をタッチする



- 3 設定したい音声を選択する

- 初期値は「GPSを受信できません。」に設定されています。

スピーカーのアイコン(🔊)にタッチすると、音声を聞くことができます。



●音声一覧

設定項目	設定内容
電源 ON 時音声	OFF
	効果音
	ナビレーダースystemを起動します。
	ナビレーダースystem 起動します。
	まりこ、全システム起動。
案内開始時音声	マリナビ、起動しちゃいます。
	OFF
	ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。
	今から、まりこご案内します。
案内終了時音声	ルート案内を開始します。安全運転してください。
	マリナビ、案内開始。気をつけて運転してね。
	OFF
	目的地周辺です。ルート案内を終了します。
リルート時音声	ルート案内を終了します。
	もうすぐ目的地だよ。お疲れ様でした。
	マリナビ、案内終了。
	OFF
速度オーバー時音声	ルートを変更しました。
	ルートを変更しました。
	ルート変更。
	こんどは、こっちから行くな。
GPS 測位時音声	OFF
	速度超過です。
	GPS を受信しました。
	衛星を捕捉。
GPS 非測位時音声	GPS 受信しました。
	衛星みーつけ。
	OFF
	GPSを受信できません。
	衛星を捕捉できません。
	GPS ロストしました。
	衛星みっけらんない。
	衛星みっけらんない。

地図色を設定する

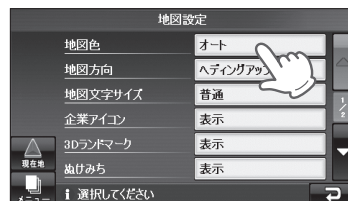
ナビゲーション画面の背景色を選択できます。

1 設定メニューで[地図設定]にタッチする

地図設定画面が表示されます。



2 「地図色」をタッチする



3 [オート][昼][夜][外]から選択する

オート：GPSの時刻情報を利用し、地域および季節に応じて地図色が自動で切替わります。

昼：常に背景色が白で表示します。

夜：常に背景色が黒で表示します。

外：本機をクレードルから外して、屋外での使用を考慮し、「昼」画面より明るく表示します。

- 初期値は「オート」に設定されています。



地図方向を設定する

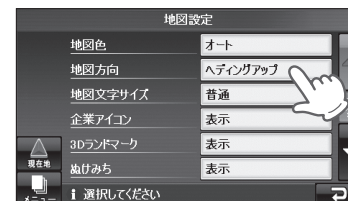
地図の向きを選択できます。

1 設定メニューで[地図設定]にタッチする

地図設定画面が表示されます。



2 「地図方向」をタッチする

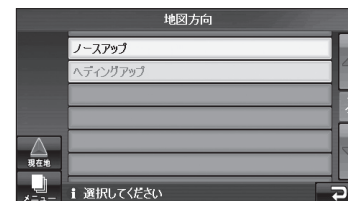


3 [ノースアップ]または[ヘディングアップ]から選択する

ノースアップ：常に北が上になるように表示します。

ヘディングアップ：常に進行方向が上になるように表示します。

- 初期値は「ヘディングアップ」に設定されています。



地図文字サイズを設定する

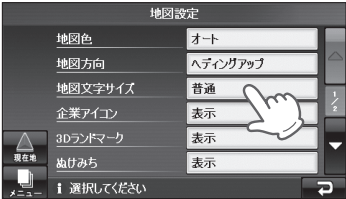
地図に表示される文字の大きさを選択できます。

- 1 設定メニューで[地図設定]にタッチする

地図設定画面が表示されます。



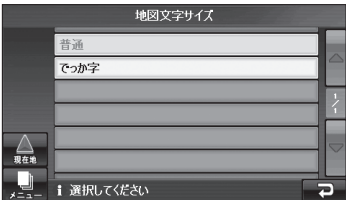
- 2 「地図文字サイズ」をタッチする



- 3 [普通]または[でっか字]から選択する

「でっか字」は「普通」の1.5倍の文字サイズで表示します。

- ・初期値は「普通」に設定されています。



企業アイコンを設定する

地図上の店舗がわかるような店舗看板や企業ロゴをアイコン表示できます。



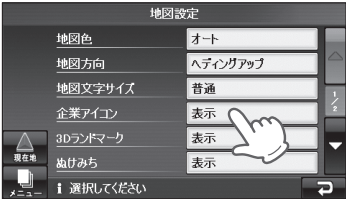
<主な企業アイコン>

- 1 設定メニューで[地図設定]にタッチする

地図設定画面が表示されます。



- 2 「企業アイコン」をタッチする

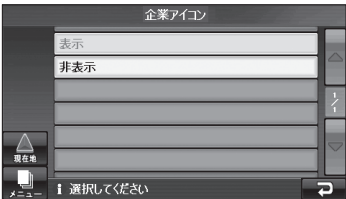


- 3 [表示]または[非表示]から選択する

表示 : 地図上にアイコンを表示します。

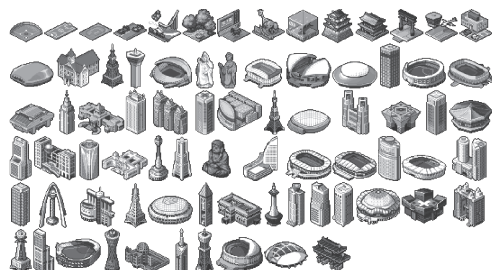
非表示 : 地図上にアイコンを表示しません。

- ・初期値は「表示」に設定されています。



3Dランドマークを設定する

地図上で立体的な3Dランドマーク表示の設定ができます。



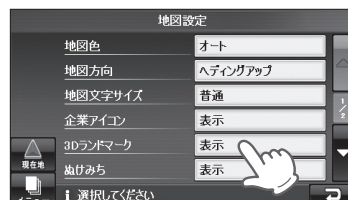
<主な3Dランドマーク>

1 設定メニューで[地図設定]にタッチする

地図設定画面が表示されます。



2 「3Dランドマーク」をタッチする

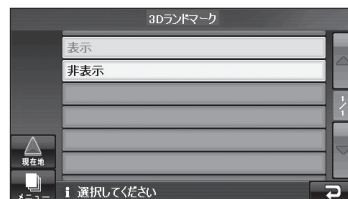


3 [表示]または[非表示]から選択する

表示 : 地図上に3Dランドマークを表示します。

非表示 : 地図上に3Dランドマークを表示しません。

• 初期値は「表示」に設定されています。



ぬけみちを設定する

「GIGA マップル渋滞ぬけみち道路地図」に収録されているぬけみちを地図上に水色の点滅で表示できます。

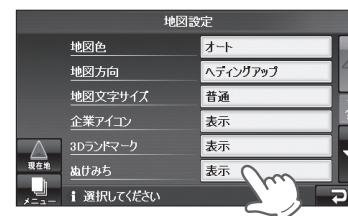
※スケールが100m、50mのときに点滅表示します。

1 設定メニューで[地図設定]にタッチする

地図設定画面が表示されます。



2 「ぬけみち」をタッチする



3 [表示]または[非表示]から選択する

表示 : 地図上にぬけみちを点滅表示します。

非表示 : 地図上にぬけみちを表示しません。

• 初期値は「表示」に設定されています。



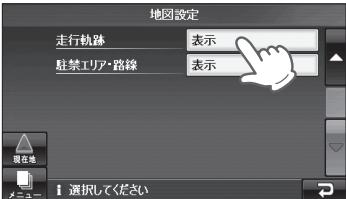
走行軌跡を設定する

走行した軌跡を灰色の点で地図上に表示できます。
※地図スケールが10m～2.5kmのときに表示します。

- 1 設定メニューで[地図設定]にタッチする
地図設定画面が表示されます。



- 2 ▽でメニューをスクロールして「走行軌跡」をタッチする



- 3 [表示]または[非表示]から選択する
表示 : 地図上に走行軌跡を表示します。
非表示 : 地図上に走行軌跡を表示しません。
• 初期値は「表示」に設定されています。



軌跡点を全消去する場合は、次の手順で行ってください。
「設定を初期化する」(●P.177)を参照。
• 「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「走行軌跡」→「初期化します」→「はい」をタッチする。

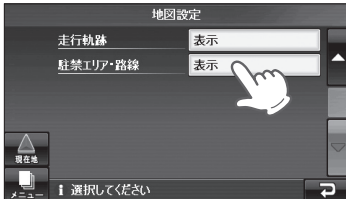
駐禁エリア・路線を設定する

駐車禁止監視エリア・路線を地図上に表示できます。
※地図スケールを50m、100mに設定しているときのみ表示します。

- 1 設定メニューで[地図設定]にタッチする
地図設定画面が表示されます。



- 2 ▽でメニューをスクロールして「駐禁エリア・路線」をタッチする



- 3 [表示]または[非表示]から選択する
表示 : 地図上に駐禁エリア・路線を表示します。
非表示 : 地図上に駐禁エリア・路線を表示しません。
• 初期値は「表示」に設定されています。



最重点地域	ピンク
最重点路線	ピンク
重点地域	黄色
重点路線	黄色



地図設定の全項目を初期値に戻す場合は、次の手順で行ってください。
「設定を初期化する」(●P.177)を参照。
• 「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「地図設定」→「初期化します」→「はい」をタッチする。

交差点拡大図を設定する

ルート案内中、300メートル手前より一般道の誘導交差点で交差点拡大図を表示できます。



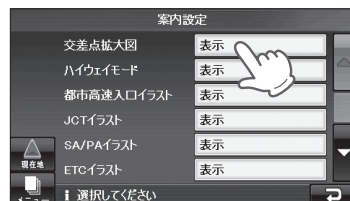
<交差点拡大図例>

1 設定メニューで[案内設定]にタッチする

案内設定画面が表示されます。



2 「交差点拡大図」をタッチする



3 [表示]または[非表示]から選択する

表示 : 地図上に交差点拡大図を表示します。

非表示 : 地図上に交差点拡大図を表示しません。

• 初期値は「表示」に設定されています。



ハイウェイモードを設定する

ルート案内中、有料道走行中に通過施設、距離、施設情報を表示できます。



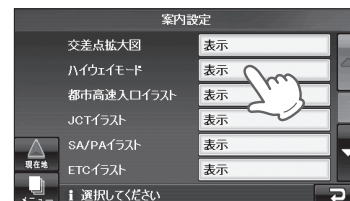
<ハイウェイ表示例>

1 設定メニューで[案内設定]にタッチする

案内設定画面が表示されます。



2 「ハイウェイモード」をタッチする

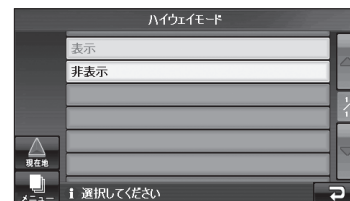


3 [表示]または[非表示]から選択する

表示 : 地図上にハイウェイ表示します。

非表示 : ハイウェイ表示しません。

• 初期値は「表示」に設定されています。



都市高速入口イラストを設定する

ルート案内中、都市高速入口のイラストを表示します。

※ 都市高速入口イラストは首都高速、阪神高速、名古屋高速、広島高速、福岡高速、北九州高速のみ表示できます。



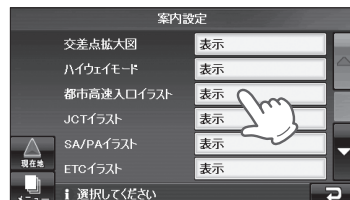
<都市高速入口イラスト例>

1 設定メニューで[案内設定]にタッチする

案内設定画面が表示されます。



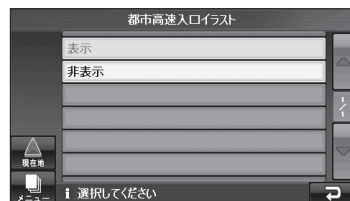
2 「都市高速入口イラスト」をタッチする



3 [表示]または[非表示]から選択する

表示 : 地図上に高速入口のイラストを表示します。
非表示 : 地図上に高速入口のイラストを表示しません。

• 初期値は「表示」に設定されています。



JCT(ジャンクション)イラストを設定する

ルート案内中、有料道路上の分岐地点をイラスト表示できます。



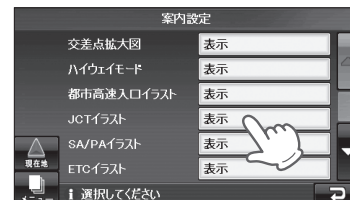
<JCTイラスト例>

1 設定メニューで[案内設定]にタッチする

案内設定画面が表示されます。



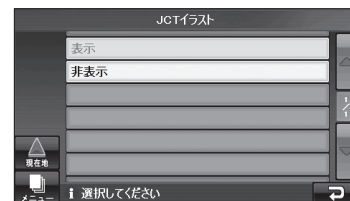
2 「JCTイラスト」をタッチする



3 [表示]または[非表示]から選択する

表示 : 地図上にJCTのイラストを表示します。
非表示 : 地図上にJCTのイラストを表示しません。

• 初期値は「表示」に設定されています。



SA(サービスエリア)/PA(パーキングエリア)イラストを設定する

ルート案内中、SA/PAのイラストを表示できます。



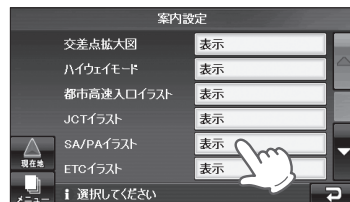
< SA/PAイラスト例 >

1 設定メニューで[案内設定]にタッチする

案内設定画面が表示されます。



2 「SA/PAイラスト」をタッチする



3 [表示]または[非表示]から選択する

表示 : 地図上にSA/PAのイラストを表示します。
非表示 : 地図上にSA/PAのイラストを表示しません

・初期値は「表示」に設定されています。



ETCイラストを設定する

ルート案内中、ETCのイラストを表示できます。



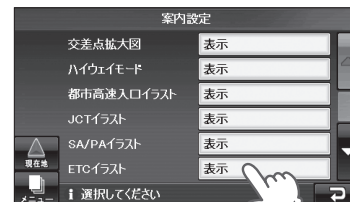
< ETCイラスト例 >

1 設定メニューで[案内設定]にタッチする

案内設定画面が表示されます。



2 「ETCイラスト」をタッチする



3 [表示]または[非表示]から選択する

表示 : 地図上にETCのイラストを表示します。
非表示 : 地図上にETCのイラストを表示しません。

・初期値は「表示」に設定されています。



現在地表示を設定する

現在地の「住所」、「道路」、「緯度・経度」のいずれかを表示できます。



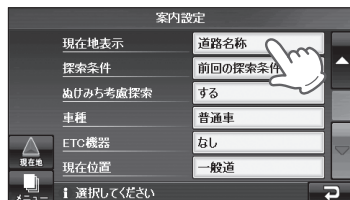
<住所表示例>

1 設定メニューで[案内設定]にタッチする

案内設定画面が表示されます。



2 ▽でメニューをスクロールして「現在地表示」をタッチする



3 [住所名称][道路名称][緯度経度]から選択する

住所名称：画面に現在の住所を表示します。

道路名称：画面に現在走行中の道路名を表示します。

緯度経度：画面に現在の緯度経度を表示します。

- 初期値は「道路名称」に設定されています。



探索条件を設定する

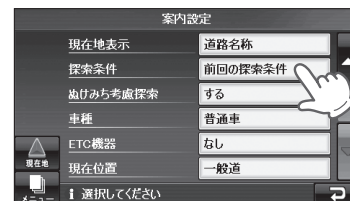
ルート探索やオートルートを行うときの、探索条件を指定することができます。

1 設定メニューで[案内設定]にタッチする

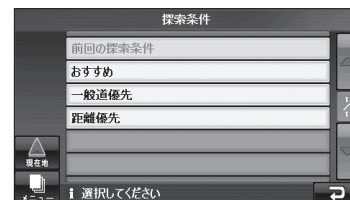
案内設定画面が表示されます。



2 ▽でメニューをスクロールして「探索条件」をタッチする



3 [前回の探索条件][おすすめ][一般道優先][距離優先]から選択する



前回の探索条件：前回、ルート検索で選択した条件(おすすめ／一般道優先／距離優先のいずれか)で検索します。

おすすめ：幹線道路を利用して、なるべく曲がらずに目的地に到着する経路を検索します。

一般道優先：有料道路をなるべく利用せず目的地に到着する経路を検索します。

距離優先：走行距離をなるべく短くなるように目的地に到着する経路を検索します。

- 初期値は「前回の探索条件」に設定されています。

ぬけみち考慮探索を設定する

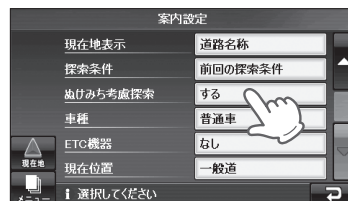
ぬけみちを考慮した、ルート探索を検索できます。

1 設定メニューで[案内設定]にタッチする

案内設定画面が表示されます。



2 ▽でメニューをスクロールして「ぬけみち考慮探索」をタッチする

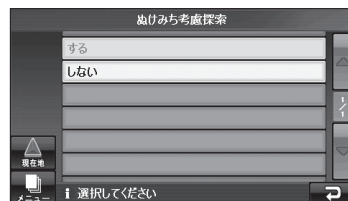


3 [する]または[しない]から選択する

する : ぬけみちを考慮してルート探索を行います。

しない : ぬけみちを考慮しないでルート探索を行います。

・初期値は「する」に設定されています。



車種を設定する

ルート探索時に有料道路の料金を車種別に計算できます。

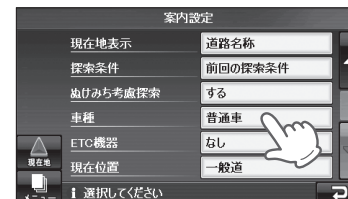
※実際の料金と異なる場合がありますので、ご注意ください。

1 設定メニューで[案内設定]にタッチする

案内設定画面が表示されます。



2 ▽でメニューをスクロールして「車種」をタッチする



3 [自動二輪][軽自動車][普通車][中型車][大型車][特大車]から選択する

・初期値は「普通車」に設定されています。



ETC 機器を設定する

ルート探索時、スマートインターチェンジ考慮のルート探索、割引料金計算、ETCレーンを考慮した料金所の案内を行います。

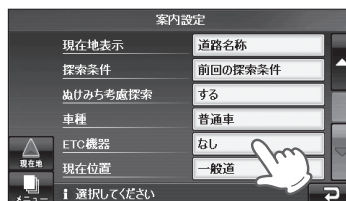
※実際の料金と異なる場合がありますので、ご注意ください。

1 設定メニューで[案内設定]にタッチする

案内設定画面が表示されます。



2 ▽でメニューをスクロールして「ETC 機器」をタッチする



3 [あり]または[なし]から選択する

あり：ルート探索時、スマートインターチェンジ考慮のルート探索、割引料金計算、ETCレーンを考慮した料金所の案内を行います。

なし：ETC 機器を考慮しません。

・初期値は「なし」に設定されています。



※スマートインターチェンジ(スマートIC)は、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、通行可能な車輛(料金の支払い方法)を、ETCを搭載した車輛に限定しているインターチェンジです。

現在位置を設定する

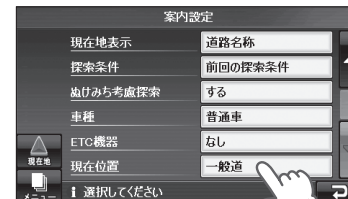
一般道/高速道が上下並行となるような場所で、誤った道路から案内を避けるために、現在の道路設定を行うことができます。

1 設定メニューで[案内設定]にタッチする

案内設定画面が表示されます。



2 ▽でメニューをスクロールして「現在位置」をタッチする

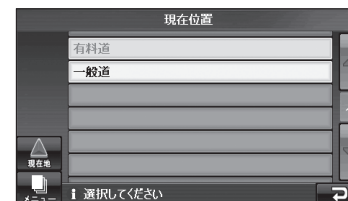


3 [有料道]または[一般道]から選択する

有料道：現在地が有料道路のときに選択します。

一般道：現在地が一般道路のときに選択します。

・初期値は「有料道」に設定されています。



案内設定の全項目を初期値に戻す場合は、次の手順で行ってください。
「設定を初期化する」(●P.177)を参照。

・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「案内設定」→「初期化します」→「はい」をタッチする。

レーダー設定

「レーダー」「GPS」「無線」の各機能を個別に設定できます。

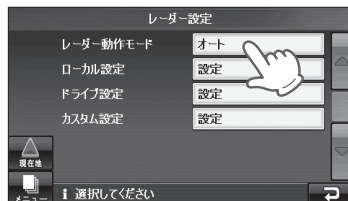
レーダー動作モードを設定する

1 設定メニューで[レーダー設定]にタッチする

レーダー設定画面が表示されます。

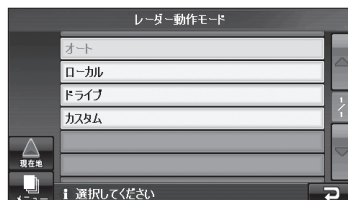


2 「レーダー動作モード」をタッチする



3 [オート][ローカル][ドライブ][カスタム]から選択する

- 初期値は「オート」に設定されています。



●ステータスバーに表示されるレーダー動作モードについて



別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

※ナビ案内画面が表示されているときは、表示しません。

選択項目	表示	受信感度モード
ローカル (ローカルモード)	Local Mode 白色	通勤時など、ふだんの生活圏内での使用を想定し、必要最低限の機能をあらかじめONにしていますが、「ローカル設定」で、お好みの設定内容に変更することができます。
ドライブ (ドライブモード)	Drive Mode 白色	ふだんの生活圏(ローカルエリア外)へ遠出する場合を想定し、初期値は、必要とされる機能をあらかじめONにしていますが、「ドライブ設定」でお好みの設定内容に変更することができます。
カスタム (カスタムモード)	Custom Mode 白色	「カスタム設定」で、お好みの設定内容に変更することができます。
オート	Local Mode 黄色	「ローカルモード」と「ドライブモード」を自動で切替えるモードです。 設定したローカルエリア内では「ローカルモード」で動作し、ローカルエリア外になると、自動的に「ドライブモード」になり、また、ローカルエリア内に戻ると「ローカルモード」と自動的に切替わります。 「ローカルエリア」の登録(P.77)をしていない場合は、「オート」を選択しても、常にドライブモードとなりローカルモードに切替りません。
	Drive Mode 黄色	

レーダー設定

GPS ターゲットの表示・音声を設定する

お好みや使用環境により、それぞれの設定をカスタマイズすることができます。

1 設定メニューで[レーダー設定]にタッチする

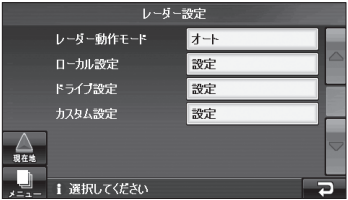
レーダー設定画面が表示されます。



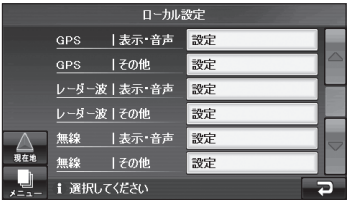
2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して[設定]をタッチする

ローカルモードの設定を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定を変更するときは「カスタム設定」の項目から設定します。

※ローカルエリアの設定(●P.77)をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切り替わりません。



3 「GPS | 表示・音声」の[設定]をタッチする



<ローカル設定の例>

4 変更したい項目の[ON]または[OFF]をタッチする

表示：ナビゲーション画面に情報表示を「ON：表示する」「OFF：表示しない」を設定します。

音声：GPS ターゲットを音声で「ON：お知らせする」「OFF：お知らせしない」を設定します。



●GPS/表示・音声設定の初期値一覧

ターゲット名	ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
ループコイル	ON	ON	ON	ON	ON	ON
LHシステム	ON	ON	ON	ON	ON	ON
新Hシステム	ON	ON	ON	ON	ON	ON
レーダーオービス	ON	ON	ON	ON	ON	ON
Nシステム	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
通過告知		ON		ON		ON
取締エリア	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
検問エリア	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
マイエリア	ON	ON	ON	ON	ON	ON
交通監視システム	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
交差点監視	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
信号無視抑止	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
事故多発エリア	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察署	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
道の駅	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
サービスエリア	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
パーキングエリア	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
HW(ハイウェイ)オアシス	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
HW(ハイウェイ)ラジオ	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON

レーダー設定

GPS ターゲットの道路選択を設定する

GPS ターゲットのお知らせを、走行環境に合わせて設定することができます。

1 設定メニューで[レーダー設定]にタッチする

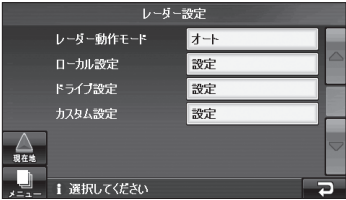
レーダー設定画面が表示されます。



2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して[設定]をタッチする

ローカルモードの設定を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定を変更するときは「カスタム設定」の項目から設定します。

※ローカルエリアの設定(●P.77)をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切り替わりません。

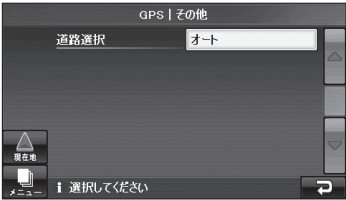


3 「GPS | その他」の[設定]をタッチする

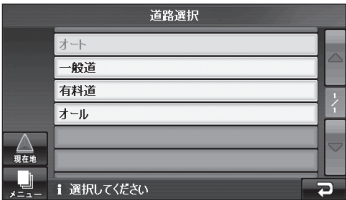


<ローカル設定の例>

4 「道路選択」をタッチする



5 「オート」「一般道」「有料道」「オール」からGPS警報する道路を選択する



●GPS ターゲットの道路選択設定内容

オート (初期値)	一般道と識別できたときは、一般道のターゲットのみ警報し、高速道と識別できたときは、高速道のターゲットのみ警報します。 - 認識が困難な状況や認識中の場合は、一般道／高速道の両方のターゲット表示・警報になることがあります。 - GPS 測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 - 高速道に乗っている時間が短い場合は、高速道に判定されないことがあります。 - 渋滞等により高速道で低速走行または停車している場合は、高速道に判定されません。
一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
有料道	高速道のターゲットのみ警報します。
オール	一般道および高速道のすべてのターゲットを警報します。

レーダー設定

レーダー波受信時の表示・音声を設定する

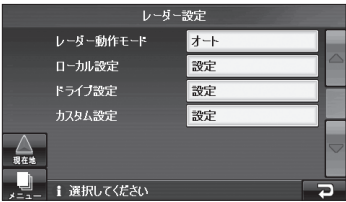
別売の受信機能内蔵クレドル(OP-CR43)を使用したときのみ、設定は有効になります。

GPS ターゲットのお知らせを、走行環境に合わせて設定することができます。

- 1 設定メニューで[レーダー設定]にタッチする
- レーダー設定画面が表示されます。



- 2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して[設定]をタッチする
- ローカルモードの設定を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定を変更するときは「カスタム設定」の項目から設定します。



※ローカルエリアの設定(●P.77)をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切替わりません。

- 3 「レーダー波 | 表示・音声」の[設定]をタッチする



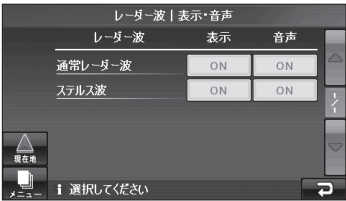
<ローカル設定の例>

4 変更したい項目の「ON」または「OFF」をタッチする

表示：レーダー波受信時、ナビゲーション画面に情報表示を「ON：表示する」「OFF：表示しない」を設定します。

音声：レーダー波受信時、音声で「ON：お知らせする」「OFF：お知らせしない」を設定します。

- 初期値は[表示：ON]、[音声：ON]に設定されています。



●レーダー波受信時警報表示／音声

レーダー波	表示	音声(例)
通常レーダー波		『レーダーです。』
ステルス波		『ステルスです。』

レーダー設定

レーダー波受信時の受信感度モードを設定する

別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したときのみ、設定は有効になります。

受信感度が高いほど、遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。

走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。

1 設定メニューで[レーダー設定]にタッチする

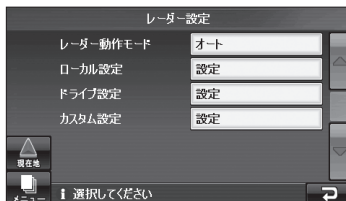
レーダー設定画面が表示されます。



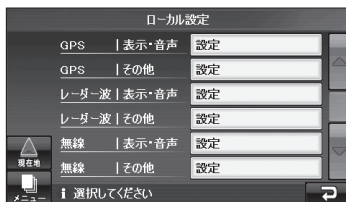
2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して[設定]をタッチする

ローカルモードの設定を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定を変更するときは「カスタム設定」の項目から設定します。

※ローカルエリアの設定(●P.77)をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切替わりません。

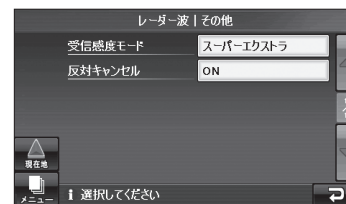


3 「レーダー波 | その他」の[設定]をタッチする

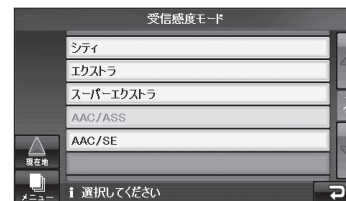


<ローカル設定の例>

4 「受信感度モード」をタッチする



5 [シティ][エクストラ][スーパーエクストラ][AAC/ASS][AAC/SE]から、受信感度モードを選択する



●受信感度モードの表示

選択項目	ステータスバー表示	受信感度モード	
シティ	City	シティモード	固定
エクストラ	Extra	エクストラモード	
スーパーエクストラ	SuperExtra	スーパーエクストラモード	
AAC/ASS	Disable (時速30km未満)	AAC/不要警報カット + ASS/最適感度選択モード	自動選択
	City Extra SuperExtra (車速により変化)		
AAC/SE	Disable (時速30km未満)	AAC/不要警報カット + スーパーエクストラモード	固定
	SuperExtra (時速30km以上)		

レーダー波の受信感度モードについて

受信感度が高いほど、遠くの電波を受信でき、また新Hシステムなどの受信には有効となりますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。

選択項目	受信感度
シティ	シティモード
エクストラ	エクストラモード
スーパーエクストラ	スーパーエクストラモード(SE)
AAC/ASS	AAC(不要警報カット)／ASS(最適感度選択)
AAC/SE	AAC(不要警報カット)／スーパーエクストラモード(SE)

●レーダー波の受信感度

受信感度		走行環境や条件
低い ↓ 高い	シティモード	市街地
	エクストラモード	郊外や高速道路
	スーパーエクストラモード	高速道路

「AAC/ASS」モードについて

GPSによる速度検出機能により、AAC(不要警報カット)やASS(最適感度選択)の機能が働きます。

★AAC(不要警報カット)

●走行速度が時速30km未満の場合は…

取締りレーダー波を受信しても、警報をカットしますので、停車中や低速走行中に、自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

• GPSの電波が受信できない状態では、AAC(不要警報カット)は働きません。

★ASS(最適感度選択)

●走行速度が時速30km以上の場合は…

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

• GPSの電波が受信できない状態では、ASS(最適感度選択)は働きません。

走行速度	受信感度
30～39km	シティモード
40～79km	エクストラモード
80km～	スーパーエクストラモード

「AAC/ASS」モードにすると低速走行/停車中の不要な警報を抑え、さらにASS(最適感度選択)が働いて走行速度に応じて受信感度が自動的に変化します。

時速	30km	40km	60km	80km
車の状態	停車	走行中	走行中	走行中
警報状態	警報しない	警報する	警報する	警報する
受信感度モード	シティモード	エクストラモード	エクストラモード	スーパーエクストラモード

レーダー設定

レーダー波受信時の反対車線オービスキャンセル機能を設定する

別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したときのみ、設定は有効になります。

本機が搭載するGPSデータの中で、レーダー式オービス・Hシステム式オービスポイントの反対車線における、レーダー受信警報をキャンセルする機能です。

1 設定メニューで[レーダー設定]にタッチする

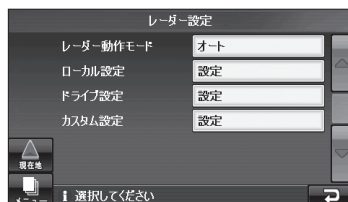
レーダー設定画面が表示されます。



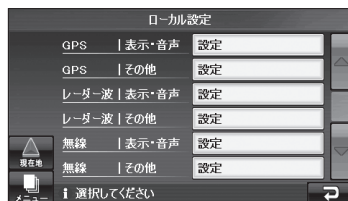
2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して[設定]をタッチする

ローカルモードの設定を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定を変更するときは「カスタム設定」の項目から設定します。

※ローカルエリアの設定(●P.77)をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切替わりません。

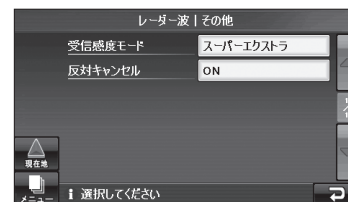


3 「レーダー波 | その他」の[設定]をタッチする



<ローカル設定の例>

4 「反対キャンセル」をタッチする



5 [ON]または[OFF]から選択する

ON : 反対車線における、レーダー受信警報を行いません。

OFF : 反対車線における、レーダー受信警報をします。

• 初期値は [ON] に設定されています。



レーダー設定

無線機能の表示・音声を設定する

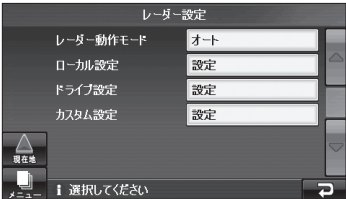
別売の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したときのみ、設定は有効になります。

無線受信時のお知らせを設定することができます。

- 1 設定メニューで[レーダー設定]にタッチする
- レーダー設定画面が表示されます。

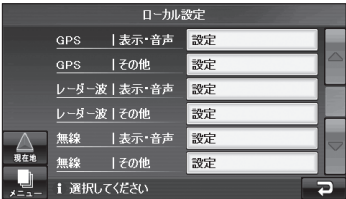


- 2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して[設定]をタッチする
- ローカルモードの設定を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定を変更するときは「カスタム設定」の項目から設定します。



※ローカルエリアの設定(●P.77)をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切り替わりません。

- 3 「無線 | 表示・音声」の[設定]をタッチする

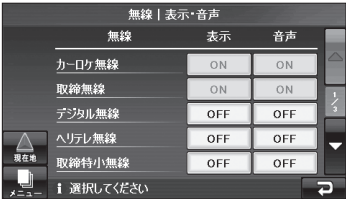


＜ローカル設定の例＞

- 4 変更したい項目の[ON]または[OFF]をタッチする

表示：無線受信時、ナビゲーション画面に情報表示を「ON:表示する」「OFF:表示しない」を設定します。

音声：無線受信時、音声で「ON:お知らせする」「OFF:お知らせしない」を設定します。



●無線/表示・音声設定の初期値一覧

無線の警報・警告・告知機能は、次の3つのモードが選択できます。

ターゲット名	ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
カーロケ無線	ON	ON	ON	ON	ON	ON
取締無線	ON	ON	ON	ON	ON	ON
デジタル無線	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
ヘリテレ無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
取締特小無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察電話	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察活動無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
署活系無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
消防無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
消防ヘリテレ無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
レッカー無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
新救急無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
高速道路無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警備無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
取締注意	ON	ON	ON	ON	ON	ON
検問注意	ON	ON	ON	ON	ON	ON

レーダー設定

無線の受信感度モードを設定する

別売の受信機能内蔵クレドル(OP-CR43)を使用したときのみ、設定は有効になります。

無線受信時の受信感度モードを設定することができます。

1 設定メニューで[レーダー設定]にタッチする

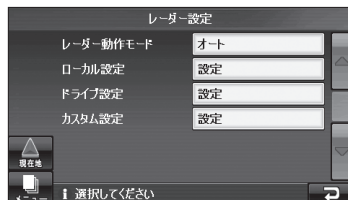
レーダー設定画面が表示されます。



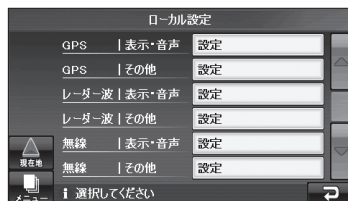
2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して[設定]をタッチする

ローカルモードの設定を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定を変更するときは「カスタム設定」の項目から設定します。

※ローカルエリアの設定(●P.77)をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切替わりません。



3 「無線 | その他」の[設定]をタッチする



<ローカル設定の例>

4 [Lo]または[Hi]を選択する

- 初期値は[Lo]に設定されています。



レーダー設定の全項目を初期値に戻す場合は、次の手順で行ってください。
「設定を初期化する」(●P.177)を参照。

- 「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「レーダー設定」→「初期化します」→「はい」をタッチする。

操作音を設定する

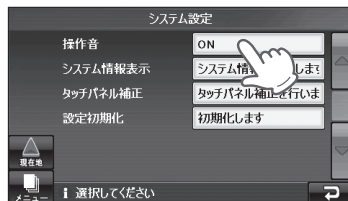
ナビゲーションの操作音を設定することができます。

1 設定メニューで[システム]にタッチする

システム設定画面が表示されます。



2 「操作音」をタッチする



3 [ON]または[OFF]から選択する

- ON : 操作時の確認音が鳴ります。
OFF : 操作時の確認音が鳴りません。
- 初期値は「ON」に設定されています。



システム情報を見る

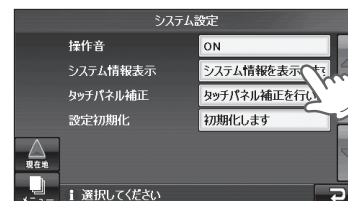
1 設定メニューで[システム]にタッチする

システム設定画面が表示されます。

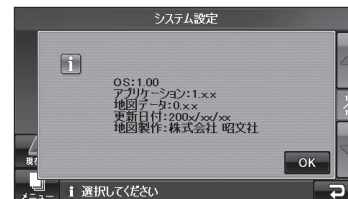


2 「システム情報表示」をタッチする

ソフトウェアのバージョンなどが表示されます。



- [OK]にタッチすると、システム情報表示が消えます。



タッチパネルを補正する

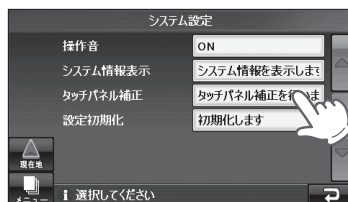
1 設定メニューで[システム]にタッチする

システム設定画面が表示されます。



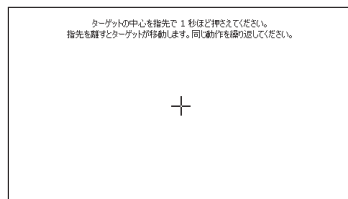
2 「タッチパネル補正」をタッチする

タッチパネル補正画面が表示されます。画面にはターゲット(+)が移動しています。



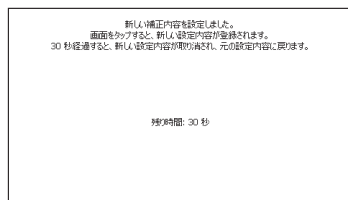
3 移動するターゲットにタッチする

画面が補正されます。



4 もう一度、画面をタッチする

新しい設定に変わります。
30秒経過すると、元の画面に戻ります。



設定を初期化する

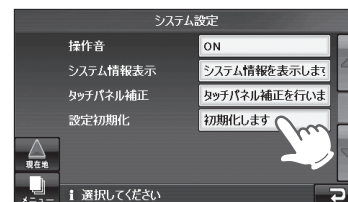
1 設定メニューで[システム]にタッチする

システム設定画面が表示されます。



2 「設定初期化」をタッチする

設定初期化画面が表示されます。



3 初期化したい項目を選択して[初期化します]をタッチする

例) 表示音声設定を初期化する

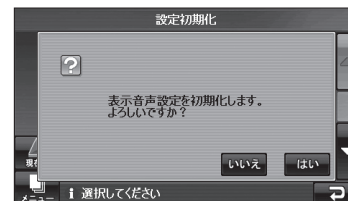
- 「ローカルエリア」、「Iキャンセルポイント」、「走行軌跡」の初期化、「工場出荷時に戻す」場合は、[▽]にタッチしたあと、初期化したい項目を選択して、[初期化します]([工場出荷時戻す])をタッチしてください。



4 [はい]をタッチする

初期化したい設定ごとに手順3、4を繰り返します。

- いったん設定を初期化すると、元には戻せませんのでご注意ください。



その他



ユピテル **ity** クラブの年会費プランⅡをご利用いただけます。

ity.クラブ 年会費プランⅡ

GPSデータ更新

[SD カードダイレクト方式]

年会費 ¥5,250(税込) 入会金 ¥2,100(税込)

パソコンで、GPSデータが更新できます。

更新のためにレーダー探知機を預けずに済むので、毎日お使いの方にも安心です。

GPS データを更新しよう！

ity クラブの専用サイトにアクセスし、GPSデータをダウンロード、付属のmicroSDカードに保存します。

ご注意

- ・ 付属のmicroSDカードは、EXP-NV43専用です。他の機器には使用しないでください。
- ・ 他のmicroSDカードを本体に挿入しても動作しません。

● 更新できるGPSデータは・・・

データ名称	データの内容
オービスデータ	ループコイル、LHシステム、新Hシステム、レーダー式オービス、トンネル出口ターゲット、Nシステム、交通監視システム、検問エリア、取締エリア
コンテンツデータ①	警察署、交差点監視システム、事故多発エリア、道の駅、信号無視抑止システム、サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシス、ハイウェイラジオ受信エリア
コンテンツデータ②	高速道制限速度切替りポイント

お申し込み方法

- パソコンで <http://yupiteru.co.jp/ityclub/index.html>
- FOMAで <http://www.yupiteru.co.jp/i/>に接続して、手順に従ってお申し込みしてください。



お支払い方法

■ クレジットカード

取り扱いカード：JCB、MASTER、UFJ、VISA、NICOS、AMEX

※メールにてのご案内となります。

※お客様にはメールの案内に従ってお支払いをしていただきます。

■ コンビニエンスストア

利用可能なコンビニ：セブンイレブン、サークルKサンクス、ローソン、ファミリーマート、セイコーマート

※メールにてのご案内となります。

■ 銀行振込(ネットバンク以外)

※振込手数料はお客様のご負担になります。

※お支払いにつきましてはお申し込み確認後、メールにてご案内を差し上げます。

■ ネットバンク

ご利用可能なネットバンク：ジャパンネット銀行、イーバンク銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJダイレクト

※メールにてのご案内となります。

※振込手数料はお客様のご負担になります。

料金

年会費プランⅡ(SDカードダイレクト方式)

初年度 入会金 **2,100**円(税込) + 年会費 **5,250**円(税込) 合計 **7,350**円(税込)

2年目以降 年会費 **5,250**円(税込)

2契約目以降 年会費 **5,250**円(税込)

※一契約につき一台の登録となります。

ity クラブ年会費プランⅡ申込み問い合わせ
ユピテル **ity** クラブ窓口
受付時間 10:00～18:00 月曜日～金曜日
(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

TEL. 054-283-5792

e-mail: ity@yupiteru.co.jp

ity クラブホームページアドレス

<http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html>

ダウンロードする

準備する

●インターネットが利用できる環境のパソコン

下記以外のOSについての動作は保証されません。

【対応OS】

- Microsoft Windows 2000
- Microsoft Windows XP
- Microsoft Windows Vista

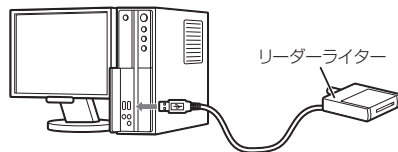
※64bit版は除きます。

●市販のSDカードまたはmicroSDカードリーダーライター

- 2GB対応のリーダーライターをご用意ください。
- SDカードリーダーライターや、パソコンのSDメモリーカードスロットを使用する場合は、SDカード変換アダプターが必要となります。

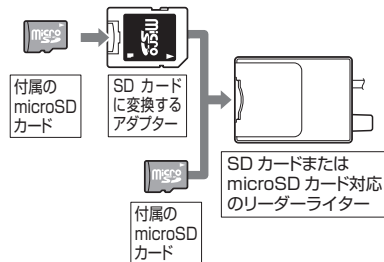
パソコンと付属のmicroSDカードを接続する

①リーダーライターをパソコンに接続する。



②付属のmicroSDカードをリーダーライターに挿入する。

- SDカードリーダーライターや、パソコンのSDメモリーカードスロットを使用する場合は、SDカード変換アダプターを取り付けたあと、挿入してください。



ダウンロードする

① **ity.クラブ**の専用サイト(<http://www.yupiteru-ity.com/pc/>)にアクセスする。

② ID・パスワードを入力し、「ログイン」を選択する。

- ID・パスワードは **ity.クラブ**入会後に連絡されます。

③ 「ダウンロードデータ選択へ」を選択する。

④ 登録機種を確認する。

- 登録機種が異なる場合は、お手数ですが **ity.クラブ**窓口(●P.181)までご連絡ください。

⑤ 更新データ(オービスデータやコンテンツデータ)を選択し、ダウンロードする。

- 更新データは、複数同時にダウンロードできません。それぞれ1回ごとに選択し、ダウンロードしてください。

⑥ 更新データを付属のmicroSDカードに保存する。

- これで更新は完了です。付属のmicroSDカードを本体に挿入してご使用ください。

お預かりによるGPSデータ更新(送料別・税込¥5,250)をご希望される場合は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●地図表示記号例

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
道路標識	都市高速
	国道
	県道
	一方通行
	信号機
	インターチェンジ
	ジャンクション
	駐車場
自然・風景	山
	滝
	温泉
	名水
公共施設等	都道府県庁
	市・区役所
	町・村役場
	交番
	消防署・消防分署
	郵便局
	学校

種 類		地図上の表示 (ランドマーク)
公共施設等	幼稚園	
	保育園	
	病院	
	ホテル・旅館	
	マンション	
	工場	
	発電所	
	キャンプ場	
	海水浴場	
	ゴルフ場	
	スキー場	
	デパート	
	スーパーマーケット	
	駅	
	空港	
	港湾	
	踏み切り	
	トイレ	
	神社	
	寺院	

●企業アイコン例

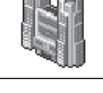
種 類		地図上の表示 (ランドマーク)
ガソリンスタンド	モービル	
	エッソ	
	ゼネラル	
	JOMO	
	出光	
	キグナス	
	九州石油	
	コスモ	
	昭和シェル	
	エネオス	
	太陽石油	
	三井石油	
	ホクレン	
コンビニエンスストア	サークルK	
	サンクス	
	セブンイレブン	
	ファミリーマート	
	ローソン	
	デイリーヤマザキ	

地図凡例

種 類		地図上の表示 (ランドマーク)
コンビニエンスストア	ampm	
	ミニストップ	
	スリーエフ	
	ポプラ	
	セーブオン	
	セイコーマート	
	ココストア	
	コミュニティストア	
	ショップ99	
	ホットスパ	
	モンマート	
ファミリーレストラン	デニーズ	
	すかいらーく	
	ガスト	
	ジョナサン	
	カーサ	
	ジョイフル	
	ロイヤルホスト	
	ココス	
	バーミヤン	

種 類		地図上の表示 (ランドマーク)
ファミリーレストラン	サイゼリア	
	リンガーハット	
	吉野家	
	松屋	
	すき屋	
ファーストフード	マクドナルド	
	ロッテリア	
	モスバーガー	
	ケンタッキーフライドチキン	
	ミスタードーナツ	
銀行	みずほ銀行	
	三菱東京UFJ銀行	
	三井住友銀行	
	りそな銀行	

●3Dランドマーク例

種類	地図上の表示 (ランドマーク)
札幌市時計台	
宮城スタジアム	
埼玉スタジアム 2002	
国会議事堂	
東京国際フォーラム	
東京タワー	
東京都庁第一本庁舎	
日本武道館	

種類	地図上の表示 (ランドマーク)
横浜ランドマーク タワー	
JRセントラル タワーズ	
ナゴヤドーム	
京都タワー	
阪神甲子園球場	
原爆ドーム	
福岡Yahoo! JAPAN ドーム	
首里城守礼門	

故障かな？と思ったら

こんなときは

電源が入らない

エンジンを止めて、イグニッションキーを抜いても電源が切れない

地図表示しない

地図にズレが出る

音声案内が出ない

モニター画面に斑点や輝点がある

画面にノイズが入る

お確かめください

- 電源ボタンをONにしましたか。
- シガープラグコードが外れていませんか。
- シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。シガープラグを2～3回左右にひねりながら差し込み直してください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量の(1A)の新しいヒューズと交換してください。
- 充電されていますか。(本体のみで使用するとき)

- 電源ボタンを押して電源をお切りください。

- microSDカードが入っていますか、または入れ直してください。

- GPS測位ができていますか。場所を移動してみてください。
- マーク・名称などが重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。

- 音量設定が、変更されていませんか。音量の設定で大きくしてください。

- 液晶パネルの現象です、故障ではありません(有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります)

- 車の電装品などで影響を受けている場合があります。取り付け場所を移動させて影響の少ない所でお使いください。

故障かな？と思ったら

こんなときは	お確かめください
GPSターゲット識別しない	- GPS測位していましたか。 - 新たに設置されたオービスではありませんか。
エラーメッセージが表示されたとき	- 電源をOFFにし、しばらくしてからONにしてください。 - リセットボタンを5秒以上押してください。

●別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR43)を使用したとき

取締りもしていないのに警報機能が働く	取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。 ●取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器 電波式の自動ドア、防犯センサー／信号機の近くに設置されている車輛通過計測機／NTTのマイクロエーブ通信回線の一部／気象レーダー、航空レーダーの一部／他のレーダー探知機の一部まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。
ひんぱんに無線ターゲット警報する	放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、車の電装品から強い電波が発射している場合があります。
反応しない、レーダーターゲット警報しない	- クレードルから外して使用していませんか。レーダーターゲットのアンテナはクレードル内にあります。クレードルにセットしてください。 - 取締りレーダー波が発射されていませんか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。（とくにオービスⅢではよくあります） - 取締りが「レーダー方式」で行われていませんか。AACシステムがONで、時速30km以下のときは警報しません。

仕様

電源電圧	DC 12V(マイナスアース車専用)
消費電流	最大 500mA以下(充電電流除く)
受信方式	●GPS部 32チャンネル/パラレル受信方式
表示画面	4.3インチワイドTFT 液晶タッチパネル
受信周波数	●GPS部 1.6GHz帯
動作温度範囲	0℃～+60℃(充電温度範囲 0～+45℃)
外形寸法	●本体 115(W)×78(H)×14(D)mm(突起部除く) ●クレードル 92(W)×55(H)×30(D)mm(突起部除く)
重量	●本体 145g(電池・microSDカード含む) ●クレードル 105g(スタンド含む)

※本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

仕様

その他

地図データベースについて

- ©2007 財団法人 日本デジタル道路地図協会

- 電話番号データは日本ソフト販売株式会社の「Bellemax(R)」(2007年10月現在)のデータに基づき作成しています。

- ・データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- ・内容には万全を期しておりますが、道路標識などの交通規制情報も予告なく変更されることがありますので、すべて現地の通行規制や標識に従って運転願います。
- ・いかなる形式においても著作権者に無断でこのデータの全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

その他

[illegible]